

平成30年1月16日（火）
第6回 中心市街地拠点施設整備基本計画策定委員会 資料

中心市街地拠点施設整備基本計画 資料編 （案）

平成30年1月
四日市市

目 次

I 図書館関連資料

1 図書館の現状	1
2 図書館の蔵書の量と質について	10
3 図書館専門部会提案資料	15

II 駐車場・自転車等駐車場（駐輪場）関連資料

1 駐車場関連資料	1
2 駐輪場関連資料	5

III 他都市事例

1 ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス（東京都武蔵野市）	1
2 塩尻市市民交流センター「えんぱーく」（長野県塩尻市）	2
3 せんだいメディアテーク（宮城県仙台市）	3
4 千里文化センター「コラボ」（大阪府豊中市）	4
5 ルミエール府中（東京都府中市）	5
6 くわなメディアライヴ（桑名市）	6
7 みんなの森 ぎふメディアコスモス（岐阜県岐阜市）	7

IV 策定委員会関連資料

1 委員名簿	1
2 委員会設置要綱	2
3 策定委員会議事録	4

I 図書館関連資料

1 図書館の現状.....	1
（1）市立図書館等の現状.....	1
（2）他都市図書館の現状.....	5
（3）電子書籍について.....	6
（4）開館時間及び休館日について.....	9
2 図書館の蔵書の量と質について.....	10
（1）人口と蔵書数との相関関係について.....	10
（2）蔵書数と貸出冊数との相関関係について.....	10
（3）近隣市町との図書館の相互利用（広域利用）について.....	11
（4）近隣市町における図書館の利用者層（年代別）について.....	12
（5）近隣市町における蔵書の分類構成について.....	13
（6）新刊図書の分類構成について.....	14
3 図書館専門部会提案資料.....	15

1 図書館の現状

(1) 市立図書館等の現状

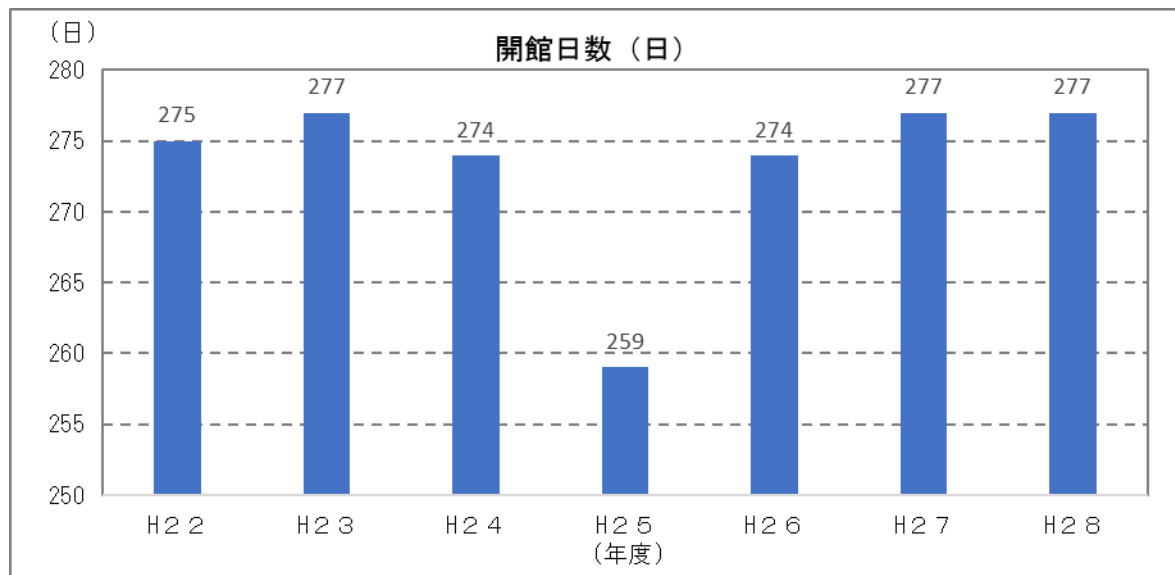
①市内の図書館状況

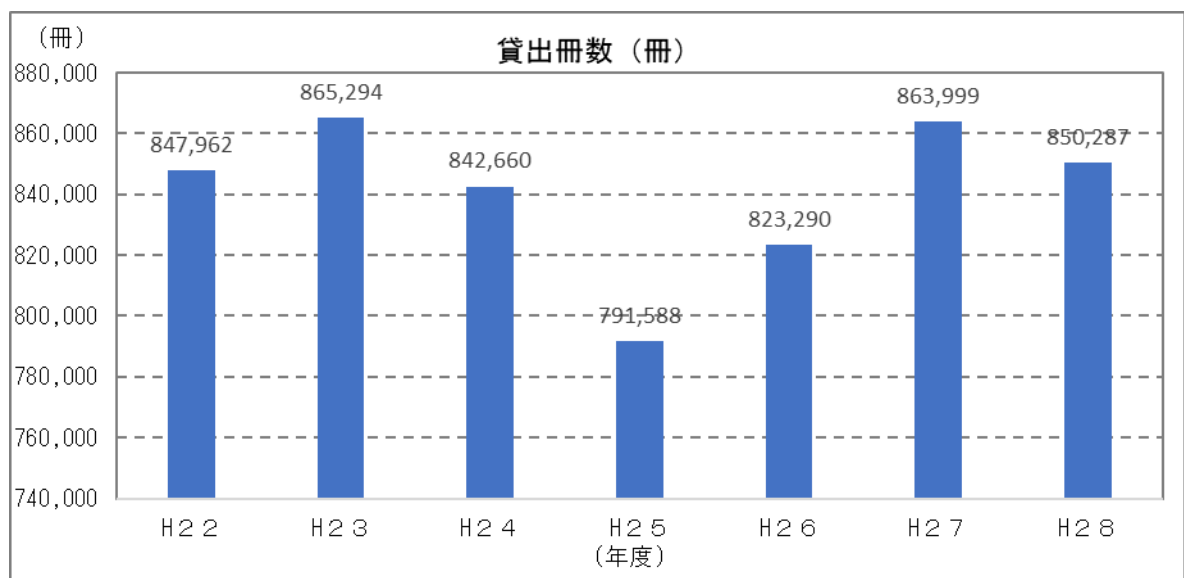
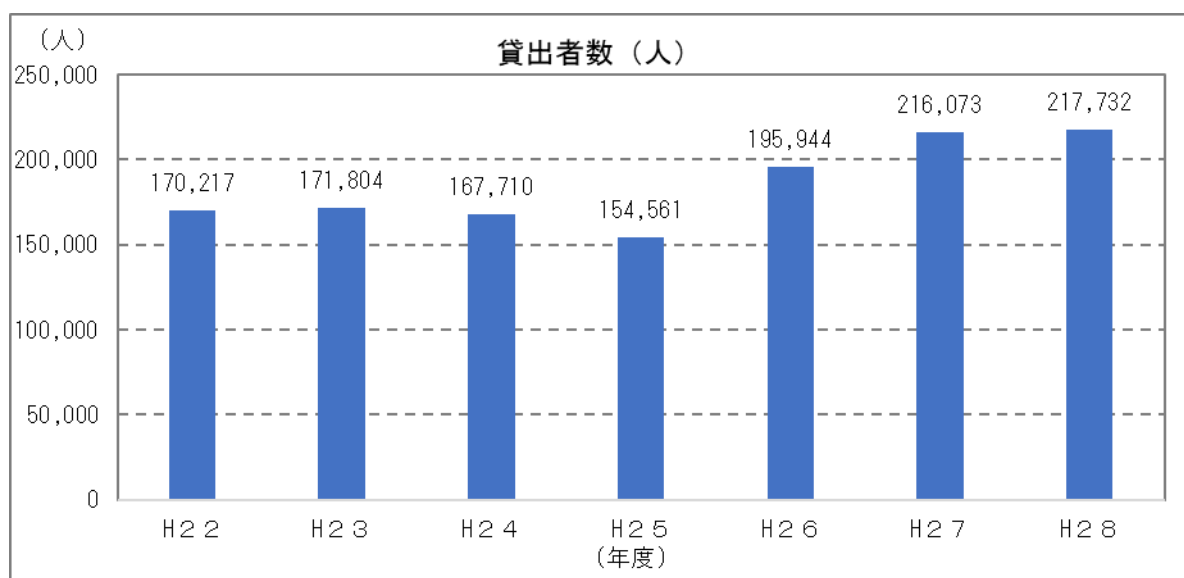
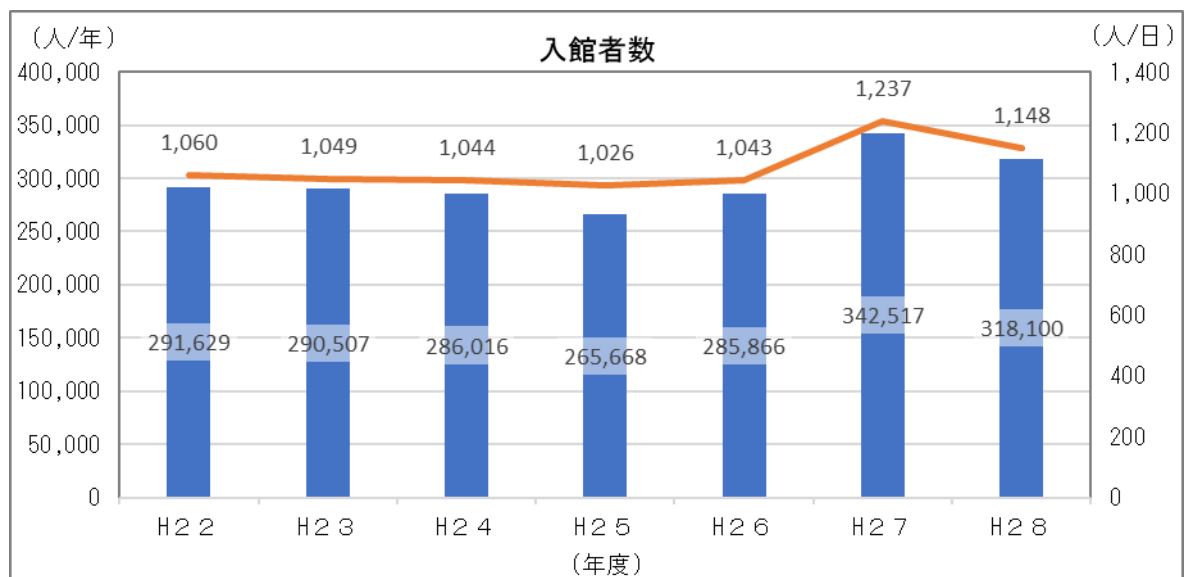
図書館名	人口	蔵書冊数
市立図書館	312,115 人	435,890 冊
あさけプラザ図書館		59,371 冊
楠交流会館図書室		59,232 冊

※市立図書館調べ (H28.3.31 現在)

②市立図書館の利用状況

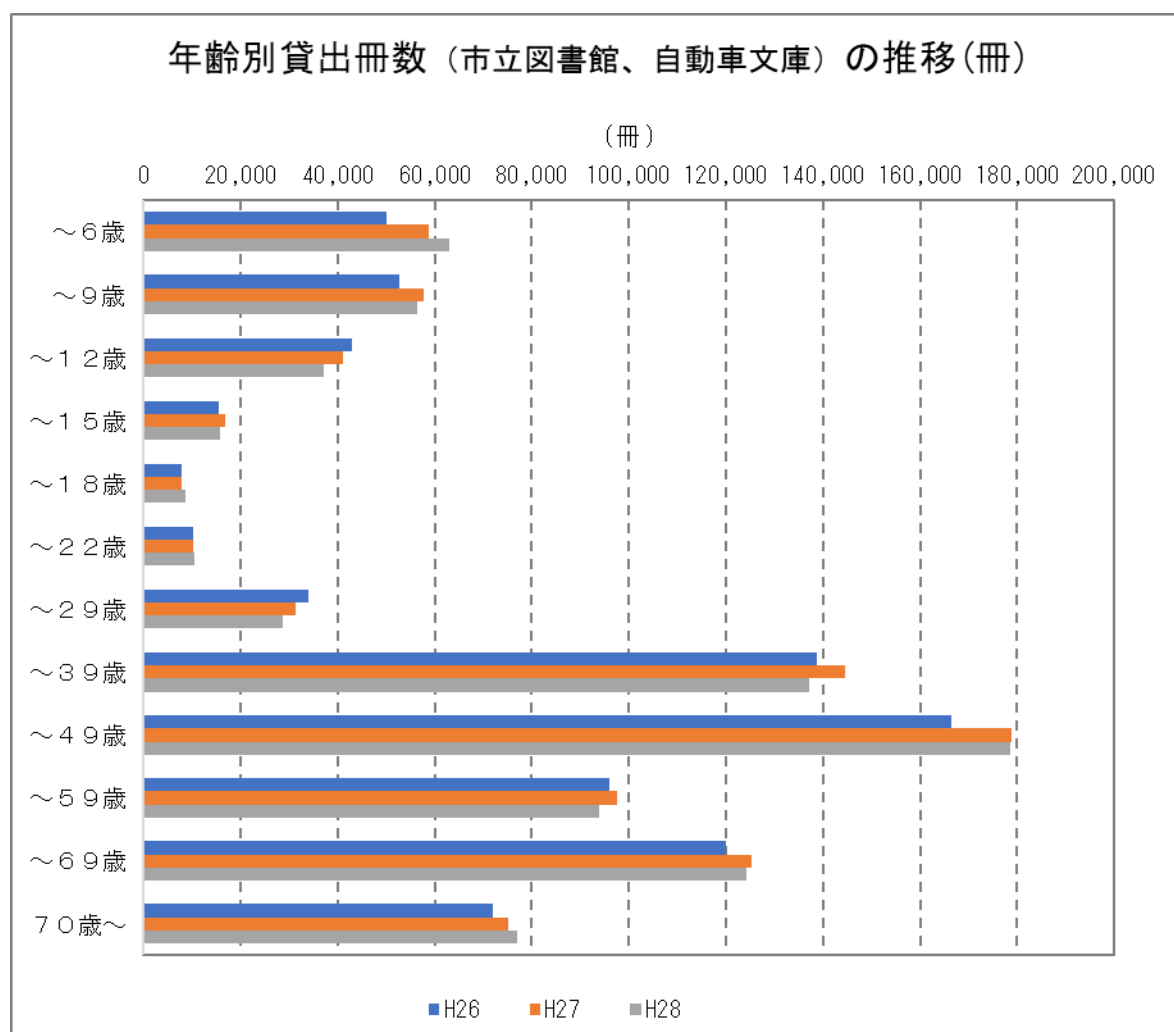
年度	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	H 2 8
開館日数 (日)	275	277	274	259	274	277	277
入館者数(人 ／年)	291,629	290,507	286,016	265,668	285,866	342,517	318,100
入館者数(人 ／日)	1,060	1,049	1,044	1,026	1,043	1,237	1,148
貸出者数 (人)	170,217	171,804	167,710	154,561	195,944	216,073	217,732
貸出冊数 (冊)	847,962	865,294	842,660	791,588	823,290	863,999	850,287





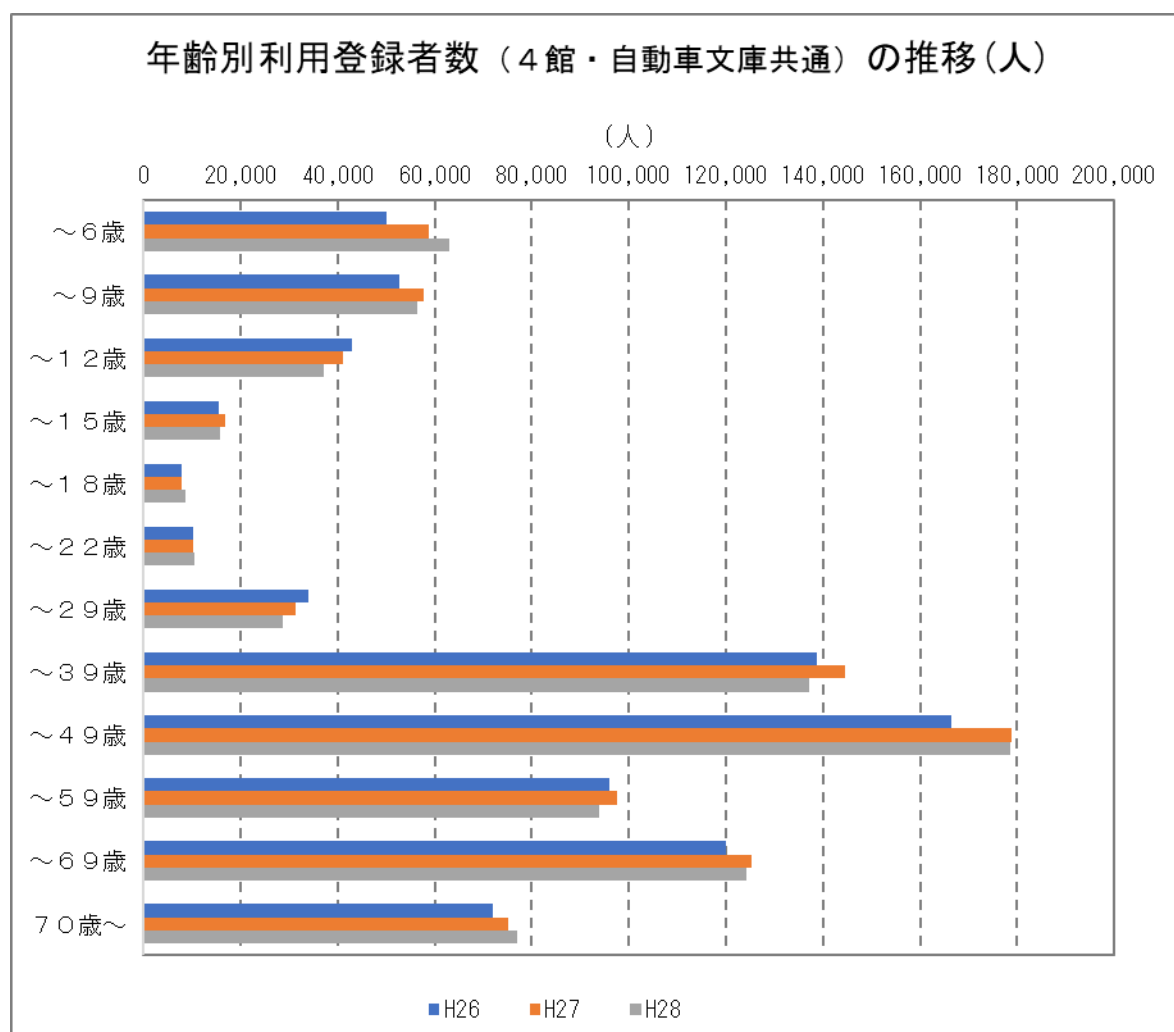
③年齢別貸出冊数（市立図書館、自動車文庫）の推移（冊）

年齢	H26	H27	H28
～6歳	50,012	58,701	62,942
～9歳	52,675	57,640	56,419
～12歳	42,921	40,969	37,119
～15歳	15,458	16,881	15,697
～18歳	7,833	7,942	8,624
～22歳	10,089	10,340	10,568
～29歳	33,850	31,278	28,577
～39歳	138,691	144,573	137,164
～49歳	166,400	178,895	178,499
～59歳	96,090	97,498	93,893
～69歳	120,097	125,162	124,340
70歳～	72,087	75,086	76,881



④年齢別利用登録者数（４館・自動車文庫共通）の推移（人）

年齢	H26	H27	H28
～６歳	1,324	1,465	1,487
～９歳	2,262	2,303	2,263
～１２歳	3,561	3,255	3,317
～１５歳	3,747	3,856	3,723
～１８歳	2,927	2,974	2,978
～２２歳	2,679	2,565	2,547
～２９歳	4,473	4,304	4,111
～３９歳	9,701	9,291	8,856
～４９歳	11,081	11,132	11,197
～５９歳	5,676	5,646	5,620
～６９歳	5,623	5,697	5,523
７０歳～	4,794	4,879	5,100



(2) 他都市図書館の現状

①県内の市町立中央図書館状況（人口順）

図書館名	人口	蔵書冊数
津市津図書館	285,654 人	382,532 冊
鈴鹿市立図書館	201,468 人	322,975 冊
松阪市松阪図書館	169,444 人	257,868 冊
桑名市立中央図書館	142,761 人	330,305 冊
伊勢市立伊勢図書館	131,670 人	314,432 冊
伊賀市上野図書館	96,767 人	211,892 冊
名張市立図書館	81,618 人	300,070 冊
志摩市立図書館	54,908 人	216,032 冊
亀山市立図書館	50,073 人	151,607 冊
いなべ市北勢図書館	46,275 人	65,530 冊
鳥羽市立図書館	20,952 人	177,694 冊
尾鷲市立図書館	19,978 人	75,486 冊
熊野市立図書館	18,628 人	140,416 冊
菰野町図書館	41,484 人	121,210 冊
東員町立図書館	25,746 人	102,555 冊
あさひライブラリー	10,184 人	59,014 冊

※「日本の図書館〔統計と名簿〕2015」(H27.3.31 現在)

②近年の市立図書館状況《H11～27 年度》（人口順）

図書館名	人口	計画蔵書冊数 (所蔵能力)	延べ床面積	1 千冊あたり 床面積
岐阜市立中央図書館	414,574 人	900,000 冊	9,210 m ²	10.23 m ² /千冊
一宮市立中央図書館	386,410 人	600,000 冊	6,701 m ²	11.16 m ² /千冊
岡崎市立中央図書館	380,764 人	1,000,000 冊	7,895 m ²	7.89 m ² /千冊
高崎市立中央図書館	374,905 人	830,000 冊	5,983 m ²	7.20 m ² /千冊
いわき市立いわき総合図書館	324,370 人	990,000 冊	8,602 m ²	8.68 m ² /千冊
函館市中央図書館	269,628 人	579,000 冊	7,686 m ²	13.27 m ² /千冊
府中市立中央図書館	255,346 人	1,100,000 冊	6,076 m ²	5.52 m ² /千冊
おおぶ文化交流の杜図書館	89,423 人	400,000 冊	3,650 m ²	9.12 m ² /千冊

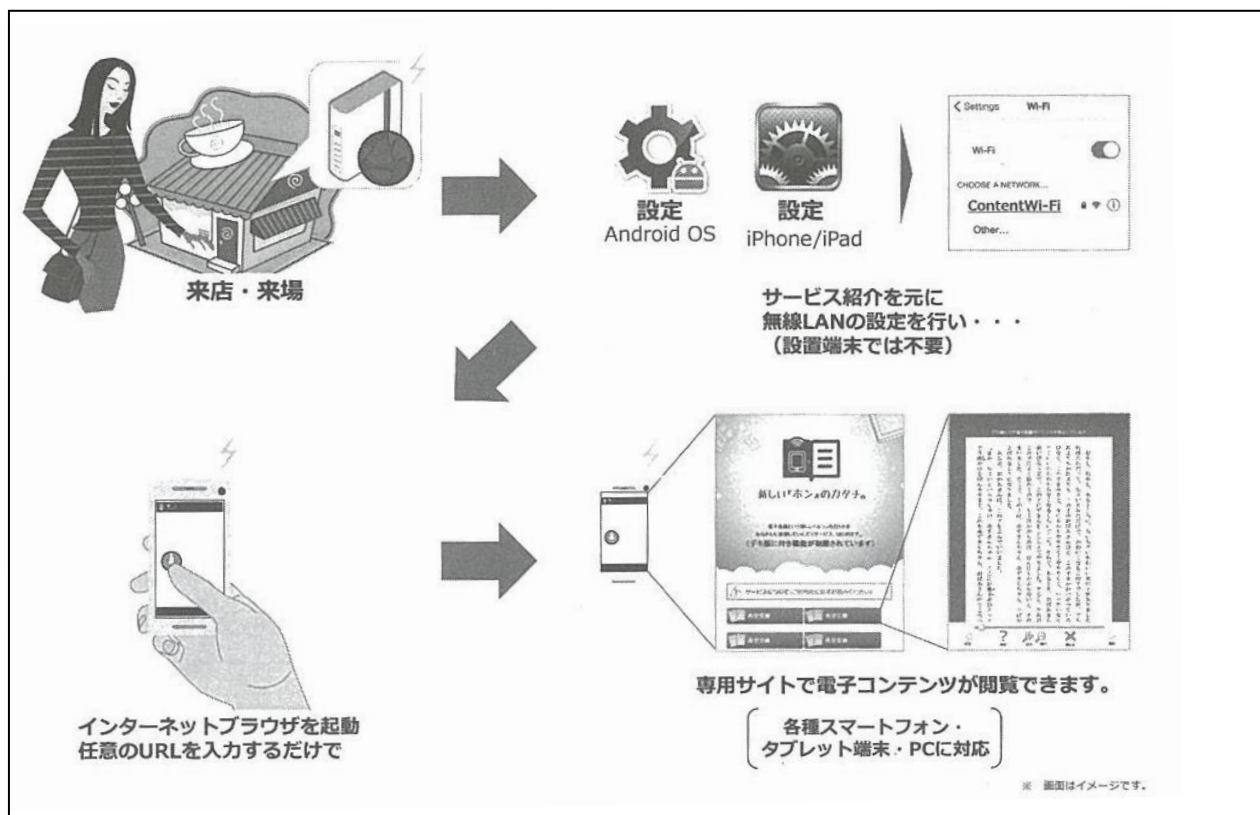
※市立図書館調べ (H27.3.31 現在／ただし岐阜市 H27.7.18 現在)

(3) 電子書籍について

①電子書籍利用の仕組み

- ・ 公共図書館が図書館向け電子書籍を借り受け、登録のある市民等に貸し出すもの
- ・ 利用者は、いつでもどこでもパソコンやタブレットなど電子端末上で閲覧できる

電子書籍サービスの流れ（イメージ図）



電子書籍（電子図書館）のサイトイメージ—おおぶ文化交流の杜図書館
左側のログイン画面から利用者ID、パスワードを入力することで利用できる。



②電子書籍の導入状況

- ・ 導入公共図書館：全国 33 カ所（電子書籍図書館協議会ホームページより引用）

■[調査結果]電子図書が読める公立図書館（2015年5月現在）

	自治体名	電子図書館名	開始年月
1	熊本県八代市	八代市電子図書館	2015年4月
2	茨城県筑西市	筑西市電子図書館	2014年10月
3	北海道苫小牧市	苫小牧市電子図書館	2014年10月
4	北海道札幌市	札幌市電子図書館	2014年10月
5	兵庫県小野市	小野市立図書館 電子図書館	2014年10月
6	兵庫県三田市	三田市電子図書館	2014年8月
7	広島県府中市	府中市電子図書館	2014年7月
8	愛知県大府市	おおぶ文化交流の杜電子図書館	2014年7月
9	大阪府松原市	まつばら電子図書館	2014年7月
10	栃木県大田原市	大田原市電子図書館	2013年12月
11	千葉県流山市	流山市立図書館 電子図書	2013年10月
12	兵庫県赤穂市	赤穂市電子図書館	2013年10月
13	三重県志摩市	志摩市立図書館 電子書籍	2013年9月
14	島根県浜田市	浜田市電子図書館	2013年8月
15	愛媛県今治市	今治市電子図書館	2013年8月
16	大分県豊後高田市	豊後高田市立図書館電子図書館サービス	2013年6月
17	群馬県明和町	明和町立図書館	2013年6月
18	香川県まんのう町	まんのう町立図書館	2013年6月
19	栃木県高根沢町	高根沢町図書館	2013年5月
20	山梨県	山梨県立図書館	2012年11月
21	秋田県	秋田県立図書館 電子書籍	2012年10月
22	岐阜県大垣市	大垣市電子図書館	2012年7月
23	徳島県徳島市	徳島市電子図書館	2012年4月
24	山口県下関市	下関市立中央図書館デジタル資料館 ☆	2012年4月
25	香川県綾川町	綾川町電子図書館	2012年4月
26	大阪府大阪市	大阪市立図書館 電子書籍サービス	2012年1月
27	山口県萩市	萩市電子図書館	2011年11月
28	和歌山県有田川町	有田川Web-Library	2011年11月
29	静岡県	静岡県立中央図書館 デジタルライブラリー ☆	2011年7月
30	岐阜県関市	関市立図書館	2011年6月
31	佐賀県武雄市	武雄市MY図書館	2011年4月
32	大阪府堺市	堺市立図書館 電子図書館	2011年1月
33	東京都千代田区	千代田Web図書館	2007年11月

※表示順はサービス開始年月の降順です。

☆所蔵資料のデジタルアーカイブの公開中心

③ ICTコーナーについて

(1) データベース

- ・ データベースとは、公共図書館が図書館向けデータベースを借り受け、利用者が専用パソコンで閲覧するもの

<図書館向けデータベース例>

- ・ 中日・東京新聞データベース
- ・ 日経テレコン（日本経済新聞、配信英文ニュース、企業・人事検索、経済データなど）
- ・ JIJI-Web News Service（国内・海外の配信ニュース）
- ・ ジャパンネレッジLib（辞典事典50種・雑誌記事など一括検索）
- ・ JRS経営情報サービス（経営相談、諸マニュアル、業界動向、ベンチャー支援情報など）
- ・ JDreamIII（科学技術や理科系論文の最新情報） など

(2) インターネット、CD、DVD

- ・ 有線パソコンや無線LANで、インターネット情報を閲覧するもの
- ・ CDやDVDについて、視聴設備で視聴でき、また貸出も利用できるもの

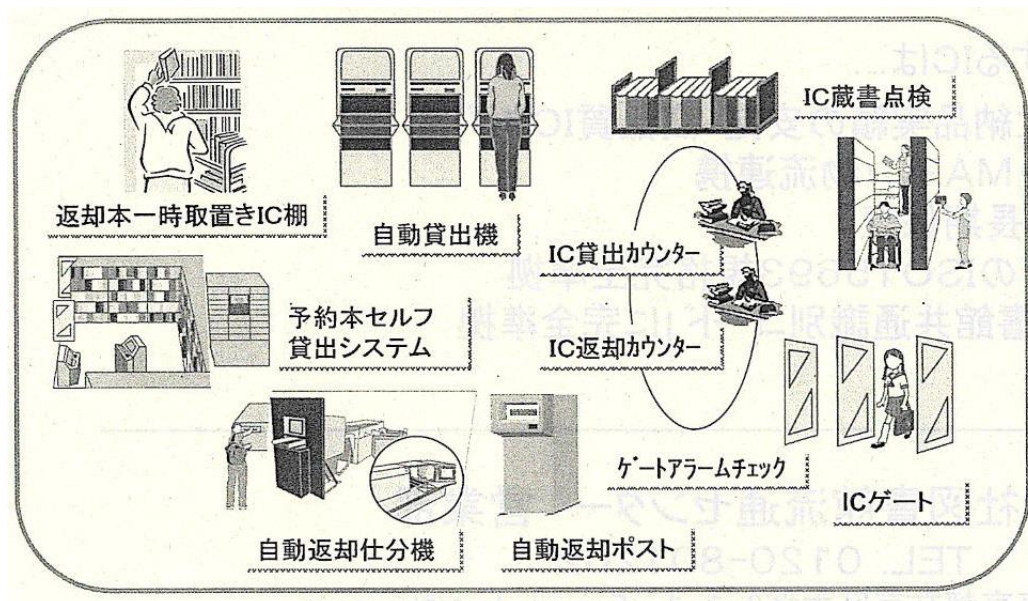
(3) アーカイブ

- ・ 貴重な地域資料をデジタル化して保存するとともに、閲覧しやすくするもの
- ・ 過去のニュース、映像、地図及び航空写真もある

④ ICT化の取り組み

ICタグ	図書のバーコード管理に替わるICタグ管理になり、利便性向上と管理軽減の効果があるもの
ICゲート	盗難防止のゲートアラームチェック
自動貸出機	利用者自身が図書10冊を容易に一括して貸出手続きを行えるもの
予約本セルフ貸出システム	利用者自身が自動予約受取棚より容易に予約本の貸出を利用できるもの
自動書庫	オートメーション化により閉架書庫に図書を高密度収納し、また迅速に取り出せるもの

☆ ICT化のイメージ図



(4) 開館時間及び休館日について

・参考 図書館のある複合施設

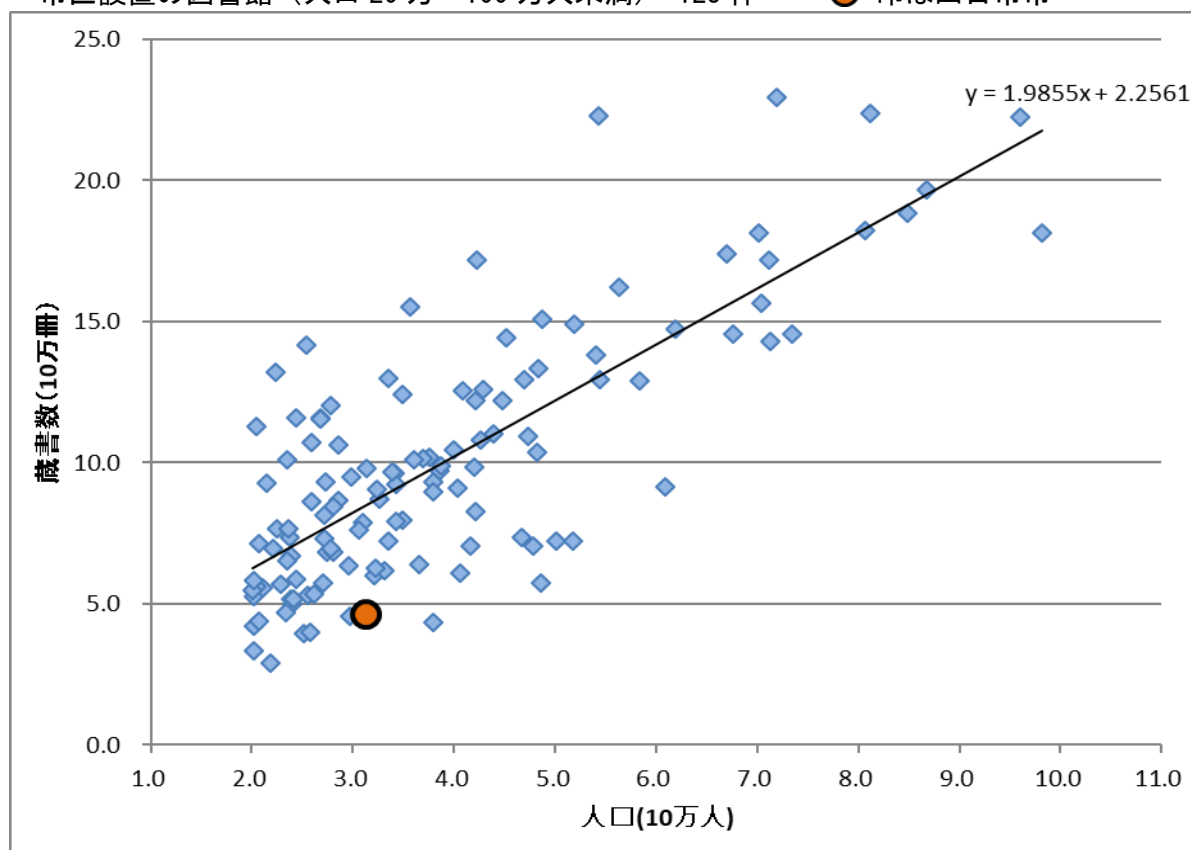
	開館時間	休館日
せんだいメディアテーク (宮城県仙台市)	9:00～22:00 市民図書館は平日 10:00～20:00、 土・日・祝 10:00～18:00	第4木曜日、年末年始 市民図書館・映像音響ライブラリーは月曜日、休日の翌日、第4木曜日、年末年始、 蔵書点検期間
ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス (東京都武蔵野市)	9:30～22:00	水曜日、年末年始、図書館蔵書点検日
みんなの森 ぎふメディア コスモス (岐阜県岐阜市)	9:00～21:00 中央図書館は 9:00～20:00	毎月最終火曜日、年末年始
ルミエール府中 (東京都府中市)	9:00～22:00	第1火曜日、年末年始 図書館は第1火曜日、第3月曜日とその翌日、年末年始、蔵書点検日
くわなメディアライヴ (桑名市)	9:00～21:00	毎週水曜日、年末年始 図書館は毎週水曜日、年末年始、蔵書点検期間
千里文化センター「コラボ」 (大阪府豊中市)	8:30～21:00 図書館は平日 10:00～20:00、 土・日・祝 10:00～17:00	年末年始のみ 図書館は毎週月曜日、年末年始、毎月最終金曜日(8月、12月除く)、蔵書点検期間
塩尻市市民交流センター 「えんぱーく」 (長野県塩尻市)	9:00～22:00 図書館は平日 10:00～20:00、土曜 9:30～20:00、 日・祝 9:30～18:00	水曜日、年末年始 図書館は水曜、毎月最終月曜(3月は31日)、 年末年始

2 図書館の蔵書の量と質について

(1) 人口と蔵書数との相関関係について

市区設置の図書館（人口 20 万～100 万人未満） 123 件

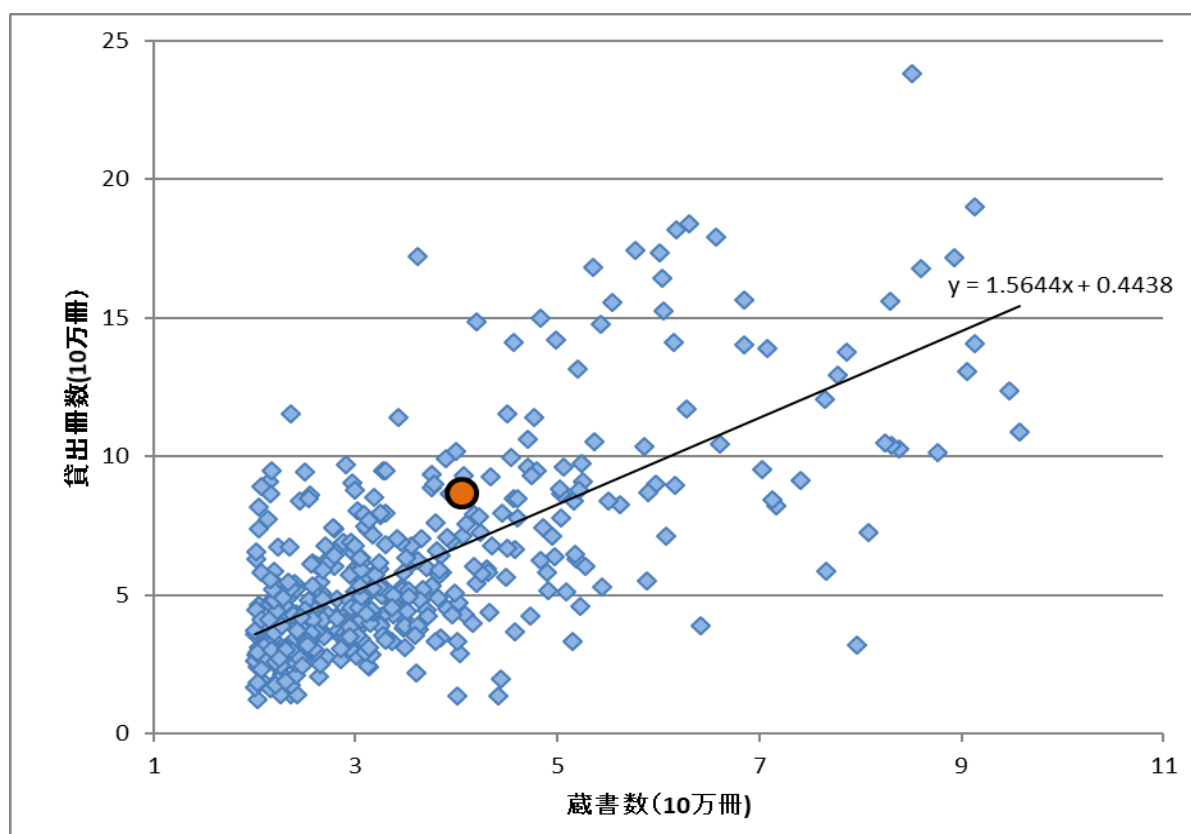
● 印は四日市市



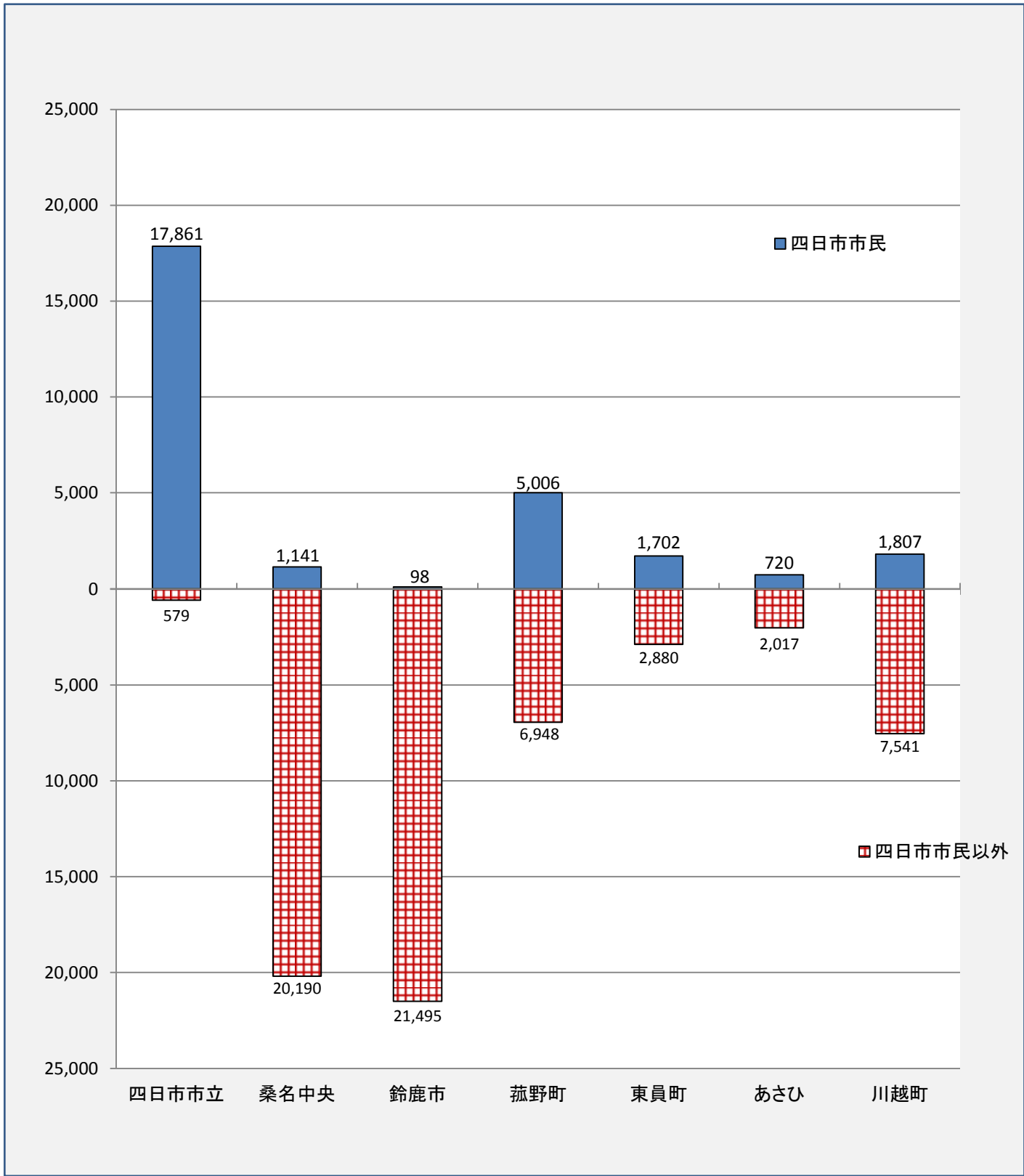
(2) 蔵書数と貸出冊数との相関関係について

市設置の図書館（蔵書数 20 万～100 万冊未満） 409 件

● 印は四日市市



(3) 近隣市町との図書館の相互利用(広域利用)について



市立図書館(本館)

有効利用登録者数(実人数)	18,440
うち四日市市民の登録者数(実人数)	17,861
四日市市民の人口に対する割合	5.7%
うち四日市市民以外の登録者数(実人数)	579
菰野町	207
朝日町	27
川越町	68
東員町	16
いなべ市	35
桑名	65
鈴鹿	161

桑名市立中央図書館

有効利用登録者数(実人数)	21,331
うち四日市市民の登録者数(実人数)	1,141
四日市市民の人口に対する割合	0.4%
うち四日市市民以外の登録者数(実人数)	20,190

鈴鹿市立図書館

有効利用登録者数(実人数)	21,593
うち四日市市民の登録者数(実人数)	98
四日市市民の人口に対する割合	0.0%
うち四日市市民以外の登録者数(実人数)	21,495

菰野町図書館

有効利用登録者数(実人数)	11,954
うち四日市市民の登録者数(実人数)	5,006
四日市市民の人口に対する割合	1.6%
うち四日市市民以外の登録者数(実人数)	6,948

東員町立図書館

有効利用登録者数(実人数)	4,582
うち四日市市民の登録者数(実人数)	1,702
四日市市民の人口に対する割合	0.5%
うち四日市市民以外の登録者数(実人数)	2,880

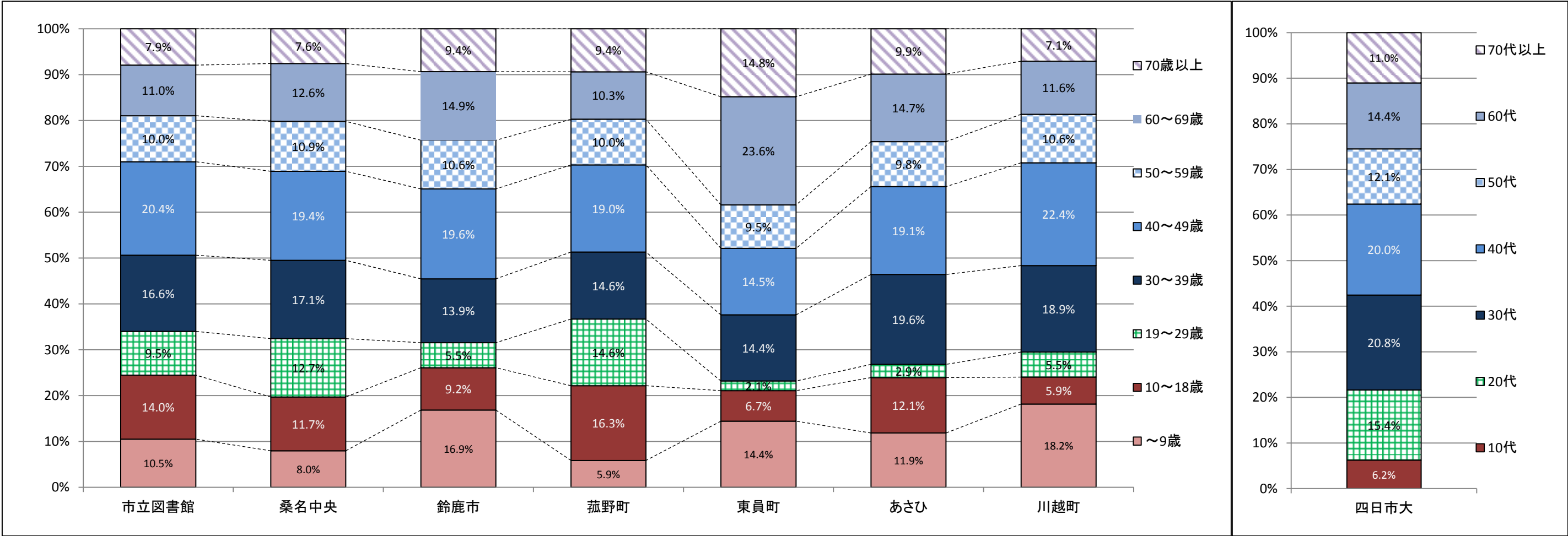
あさひライブラリー

有効利用登録者数(実人数)	2,737
うち四日市市民の登録者数(実人数)	720
四日市市民の人口に対する割合	0.2%
うち四日市市民以外の登録者数(実人数)	2,017

川越町あいあいセンター図書室

有効利用登録者数(実人数)	9,348
うち四日市市民の登録者数(実人数)	1,807
四日市市民の人口に対する割合	0.6%
うち四日市市民以外の登録者数(実人数)	7,541

(4) 近隣市町における図書館の利用者層（年代別）について



四日市市立図書館
(H27年度利用登録者)

年齢	小計	%
～9歳	1,937	10.5%
10～18歳	2,575	14.0%
19～29歳	1,758	9.5%
30～39歳	3,066	16.6%
40～49歳	3,755	20.4%
50～59歳	1,850	10.0%
60～69歳	2,035	11.0%
70歳以上	1,464	7.9%
合計	18,440	100.0%

桑名市立中央図書館
(H27年度利用登録者)

年齢	小計	%
～9歳	1,696	8.0%
10～18歳	2,491	11.7%
19～29歳	2,705	12.7%
30～39歳	3,631	17.1%
40～49歳	4,123	19.4%
50～59歳	2,314	10.9%
60～69歳	2,683	12.6%
70歳以上	1,609	7.6%
合計	21,252	100.0%

鈴鹿市立図書館
(H27年度貸出人数)

年齢	小計	%
～9歳	29,998	16.9%
10～18歳	16,428	9.2%
19～29歳	9,753	5.5%
30～39歳	24,738	13.9%
40～49歳	34,919	19.6%
50～59歳	18,923	10.6%
60～69歳	26,580	14.9%
70歳以上	16,668	9.4%
合計	178,007	100.0%

菰野町図書館
(H27年度利用登録者)

年齢	小計	%
～9歳	2,014	5.9%
10～18歳	5,593	16.3%
19～29歳	4,998	14.6%
30～39歳	5,011	14.6%
40～49歳	6,524	19.0%
50～59歳	3,426	10.0%
60～69歳	3,546	10.3%
70歳以上	3,224	9.4%
合計	34,336	100.0%

東員町立図書館
(H28年度利用人数)

年齢	小計	%
～9歳	5,560	14.4%
10～18歳	2,574	6.7%
19～29歳	807	2.1%
30～39歳	5,560	14.4%
40～49歳	5,592	14.5%
50～59歳	3,653	9.5%
60～69歳	9,092	23.6%
70歳以上	5,717	14.8%
合計	38,555	100.0%

あさひライブラリー
(H27年度利用者)

年齢	小計	%
～9歳	2,091	11.9%
10～18歳	2,125	12.1%
19～29歳	508	2.9%
30～39歳	3,453	19.6%
40～49歳	3,372	19.1%
50～59歳	1,730	9.8%
60～69歳	2,597	14.7%
70歳以上	1,739	9.9%
合計	17,615	100.0%

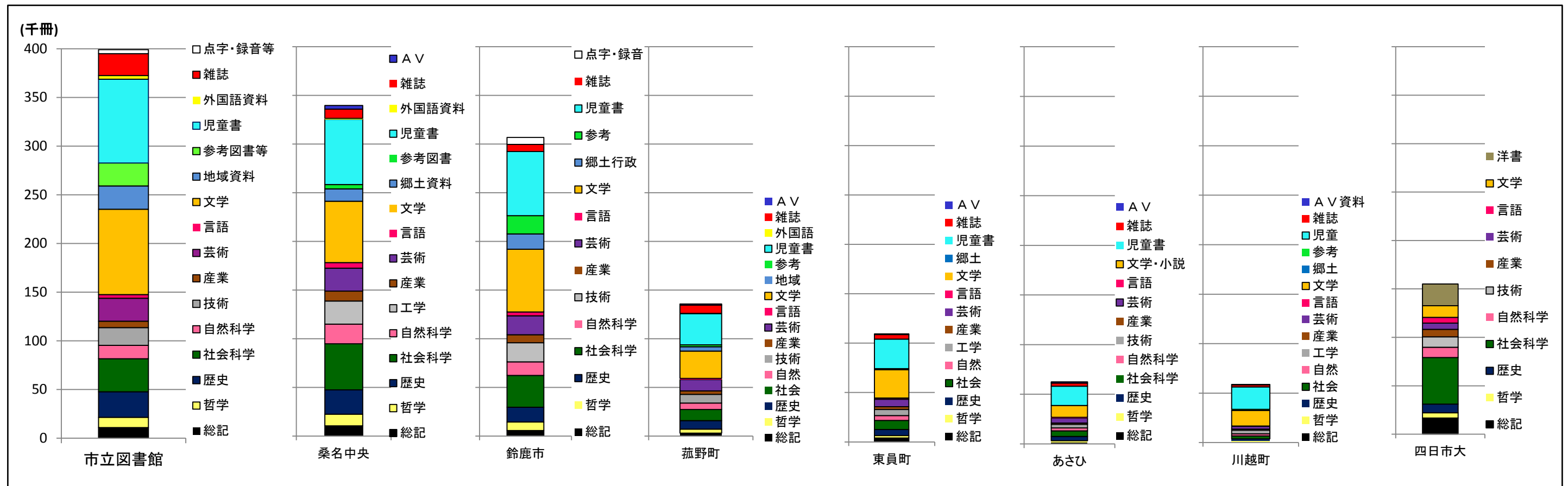
川越町あいあいセンター図書室
(H27年度貸出人数)

年齢	小計	%
～11歳	2,880	18.2%
12～17歳	928	5.9%
18～29歳	866	5.5%
30～39歳	2,991	18.9%
40～49歳	3,552	22.4%
50～59歳	1,675	10.6%
60～69歳	1,837	11.6%
70歳以上	1,120	7.1%
合計	15,849	100.0%

四日市大学図書館
(H27年度学外利用者数)

年齢	小計	%
10代	97	6.2%
20代	240	15.4%
30代	324	20.8%
40代	311	20.0%
50代	189	12.1%
60代	225	14.4%
70代以上	172	11.0%
合計	1,558	100.0%

(5) 近隣市町における蔵書の分類構成について



四日市市立図書館

(H27年度)

	蔵書数
一般書 計	235,177
総記	10,953
哲学	10,600
歴史	26,185
社会科学	33,851
自然科学	13,730
技術	18,221
産業	6,681
芸術	23,532
言語	3,690
文学	87,734
地域資料	23,952
参考図書等	23,515
児童書	86,112
外国語資料	3,708
雑誌	22,485
点字・録音等	4,148
合 計	399,097

桑名市立中央図書館

(H27年度)

	蔵書数
一般書 計	241,264
総記	10,656
哲学	11,929
歴史	24,972
社会科学	47,366
自然科学	20,056
工学	23,755
産業	10,317
芸術	23,503
言語	5,674
文学	63,036
郷土資料	12,762
参考図書	4,384
児童書	67,134
外国語資料	994
雑誌	9,410
AV	3,756
合 計	339,704

鈴鹿市立図書館

(H27年度)

	蔵書数
一般書 計	191,977
総記	5,725
哲学	8,854
歴史	15,102
社会科学	32,727
自然科学	13,958
技術	19,521
産業	8,335
芸術	19,373
言語	4,046
文学	64,336
郷土行政	15,835
参考	18,656
児童書	65,947
雑誌	7,381
点字・録音等	7,135
合 計	306,931

菰野町図書館

(H27年度)

	蔵書数
一般書 計	87,441
総記	3,071
哲学	4,080
歴史	8,715
社会	11,444
自然	6,613
技術	8,997
産業	3,608
芸術	11,483
言語	1,307
文学	28,123
地域	4,406
参考	1,973
児童書	32,015
外国語	310
雑誌	8,454
AV	1,152
特設	3,310
合 計	139,061

東員町立図書館

(H27年度)

	蔵書数
一般書 計	73,177
総記	3,933
哲学	2,505
歴史	6,079
社会	9,281
自然	4,845
工学	6,200
産業	2,743
芸術	7,697
言語	1,183
文学	28,711
郷土	1,035
児童書	29,865
雑誌	4,581
AV	762
合計	109,420

あさひライブラリー

(H28年度)

	蔵書数
一般書 計	38,670
総記	1,408
哲学	1,726
歴史	4,335
社会科学	5,553
自然科学	3,101
技術	3,598
産業	1,233
芸術	5,020
言語	723
文学・小説	11,973
児童書	19,477
雑誌	3,082
AV	1,203
合計	62,432

川越町あいあいセンター図書室

(H27年度)

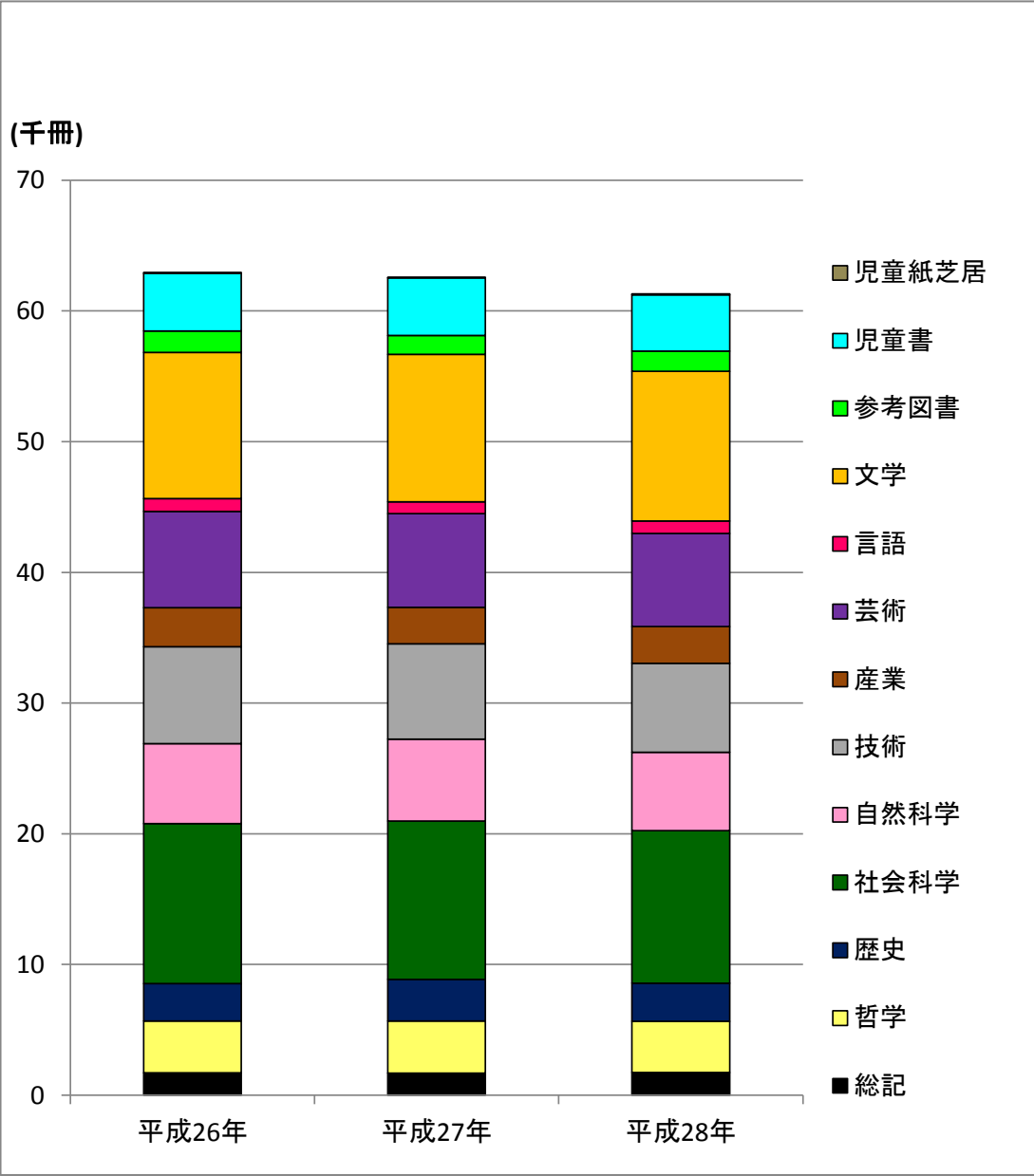
	蔵書数
一般書 計	32,344
総記	726
哲学	874
歴史	2,139
社会	2,999
自然	2,142
工学	3,630
産業	1,029
芸術	2,807
言語	390
文学	15,608
郷土	829
参考	461
児童	22,635
雑誌	2,196
AV資料	232
合計	58,697

四日市大学図書館

(H27年度)

	蔵書数
一般書 計	132,621
総記	16,817
哲学	5,360
歴史	8,828
社会科学	48,139
自然科学	10,606
技術	10,859
産業	7,570
芸術	6,539
言語	5,864
文学	12,039
洋書	22,508
合 計	155,129

(6) 新刊図書の分類構成について



		2014年	2015年	2016年
一般書 計		56,816	56,678	55,388
	総記	1,705	1,687	1,741
	哲学	3,966	3,983	3,921
	歴史	2,876	3,192	2,903
	社会科学	12,221	12,102	11,671
	自然科学	6,135	6,286	5,997
	技術	7,402	7,287	6,794
	産業	2,980	2,786	2,821
	芸術	7,379	7,172	7,118
	言語	968	891	957
	文学	11,184	11,292	11,465
	参考図書	1,641	1452	1542
児童書		4,416	4,387	4,310
児童紙芝居		79	59	55

一般書・参考図書 計	58,457	58,130	56,930	(92.9%)
児童書・児童紙芝居 計	4,495	4,446	4,365	(7.1%)
合計	62,952	62,576	61,295	(100%)

I 「新図書館の基本方針」の検討にあたって

1 基本計画における「新図書館の基本方針」

中心市街地拠点施設整備基本計画に盛り込む「新図書館の基本方針」の素案を検討した。

2 基本方針の検討にあたっての考え方

市民アンケート調査結果や懇話会提言等を踏まえた「新しい図書館のあり方検討会報告書」では、「新図書館の方向性」として「社会教育の場」と「子どもたちにとって良好な読書環境の創出」などが提言されている。この方向性を基本として、専門部会委員それぞれの立場より検討を加えた。

3 市民意見を踏まえた基本計画

今後、「新図書館の基本方針」は、幅広く市民の意見を聴く機会を設け、それら意見を踏まえ、市として総合的に判断して基本計画を策定するものと考えている。

4 全市域に対する図書館サービスの充実

本市では、市立図書館が中央館となり、あさけプラザ図書館と楠交流会館図書室の2館を地域館とし、また移動図書館車が各地域にある停車場91か所を巡回している。この中央館としての機能の充実とともに、蔵書と司書を備える公共図書館として、全市域に対して図書館サービスの充実が必要と考えている。

【新図書館に関するこれまでの主な取り組み】

平成16年	8月	「市民アンケート」による満16歳以上の市民1,051名の意向
平成17年	3月	「市民に求められる図書館検討懇話会」委員9名からの提言
平成17年	9月	「来館者アンケート」による中学生以上の来館者2,060名の意向
平成18年	3月	「移動図書館アンケート」による10歳以上の利用者664名の意向
平成22年	9月	「新しい図書館のあり方検討会」委員11名からの提言
平成28年	6月～	「図書館協議会」委員9名の意見
平成28年	8月～	「教育委員」5名の意見
平成28年	8月	「市政アンケート」による満18歳以上の市民27名の市政への意見や要望
平成28年	8月～	「中心市街地拠点施設整備計画策定委員会」委員10名の意見
平成28年	9月～	「図書館長との懇談会」図書館ボランティアの意見
平成28年	11月～	「声のポスト」による来館者の意見
平成29年	2月～	「図書館長との懇談会」高校図書館司書の意見

ほか、市民団体の会合での意見

II 「新図書館の基本方針（素案）」

新図書館の基本方針

3つの基本理念

市民みんなの生涯学習の場づくり
子どもたちが読書を楽しむ環境づくり
新たな情報や人に出会える居場所づくり

基本理念を実現していくための6つの重点方針

生涯学習に役立つ幅広く豊富な蔵書
市民に役立つレファレンス、展示や講座
生きる力につながる子ども読書活動
郷土に魅力と誇りを感じる豊富な地域資料
人権学習とバリアフリーの推進
市民ボランティアや行政機関との協働

拠点施設の整備に向けた取り組み

【ハード面】
機能別エリア等に関して
フロアに関して
開架スペースと閲覧スペース、書庫に関して
座席空間と飲食に関して
各階の上下移動に関して
駐車場に関して
【ソフト面】
蔵書数に関して
新たなデジタル(電子)情報に関して
ICTタグの活用に関して
開館時間に関して
司書体制に関して
新たな利用者に関して

1 3つの基本理念

基本理念1 『市民みんなの生涯学習の場づくり』

基本理念2 『子どもたちが読書を楽しむ環境づくり』

基本理念3 『新たな情報や人に出会える居場所づくり』

2 基本理念を実現していくための6つの重点方針

重点方針1 『生涯学習に役立つ幅広く豊富な蔵書』

録音資料や電子資料も含め、幅広く豊富な蔵書をそろえ、市民が求める図書を提供する。

① 市民一人ひとりのニーズに合った幅広い分野

子どもから高齢者までの多世代、また多様な興味や関心を持つ人たち、それぞれのニーズに対応できる蔵書をそろえる。

② 市民みんなが求める図書に出会える豊富さ

豊富な蔵書があつてこそ、手に取って閲覧しながら、じっくり自分に合った本選びができ、また求める図書を提供できる。

重点方針2 『市民の役に立つレファレンス、展示や講座』

司書がレファレンス(図書相談)、展示や講座を通して市民を生涯学習につなげる。

① 市民の役に立つレファレンス

幅広く豊富な蔵書等を活用し、専門職の司書が“読みたい、調べたい”の相談にレファレンスでこたえ、市民が求める図書を提供する。

② 市民の興味や関心をひく展示や講座

市民団体や行政が市民ニーズに合ったテーマで企画するなど、図書館に行こうと思え、また子どもから高齢者までの多世代が交流できる魅力的で多彩な展示や講座を展開する。

重点方針3 『生きる力につながる子どもの読書活動』

保育園・幼稚園や学校と連携し、読書を楽しむ基礎を育み、中高生や大人になっても生涯学習を続けるように取り組む。

① 本に親しみ、情緒の発達、読書を楽しむ基礎などをはぐくむ《乳幼児・小学低学年向け》

司書が子育て支援の場を訪問して読み聞かせを行い、また保護者や育成者、保育士・教員に啓発・研修を行うなどして、子どもが本に親しめるように取り組む。

② 本を読み進め、理解力や思考力などを身につける《幼児・小学生向け》

読書手帳により本読みの意欲を高め、また司書が一人ひとりに合った本の紹介を行うなどして、子どもが本を読み進めるように取り組む。

③ 主体的な生涯学習を通し、豊かな人間性や社会性などをやしなう《中学生・高校生向け》

仲間で話し合いながら学習し、また青少年が展示や講座、青少年向け通信紙を企画するなどして、中高生になっても図書館に集い、主体的に学習や社会活動を行うことができるように取り組む。

重点方針4 『郷土に魅力と誇りを感じる豊富な地域資料』

歴史や文化、産業、環境等に関する地域資料を収集し、積極的に情報発信する。

① 四日市にこだわった地域資料の積極的な収集と図書館保存

地域団体等との連携により地誌や地図、写真などの地域資料を収集し、貴重な資料を電子化保存する。

② ICT(情報通信技術)を活用した魅力のある地域資料の公開と継承

電子化した地域資料は、インターネット(電子情報網)などでアーカイブ(貴重な電子資料の保存記録)として検索と閲覧ができ、公開と継承を図る。

重点方針5 『人権学習とバリアフリーの推進』

人権学習の視点を持って幅広い分野で人権に関わる図書を収集し、またバリアフリー(利用にあたっての障壁除去)の視点を持って図書及び施設を利用しやすくする。

① 幅広い分野の図書で人権学習

人権に関わる図書を積極的に収集するとともに、定期的の特集展示をする。

② 障害があっても利用できる図書館

活字が読みづらい視覚に障害のある市民や車いす使用の市民などにとって、図書利用及び施設利用のバリアフリーを推進する。

重点方針6 『市民ボランティアや行政機関との協働』

市民団体や行政と協働した話題性のある行事に市民が集い、読書や生涯学習につなげる。

① 市民ボランティアによる魅力のあるお話し会、展示や講座

図書館ボランティアによる多彩なお話し会、青少年が企画する展示や講座などを開催する。

② 行政情報を活用した社会的な課題がテーマの展示や講座

時事や行政の啓発テーマなどニーズに合った多分野の展示や講座を開催する。

3 拠点施設の整備に向けた取り組み

(1) ハード面

① 機能別エリア等に関して

図書館には、次の機能別エリアが必要であり、エリア同士のつながり、また拠点施設内の各施設とのつながりを考慮して配置する。また、移動図書館車の車庫、自動車文庫の書庫なども考慮のうえ、移動図書館車の発着所に係る可能性を検討する。

加えて、拠点施設全体の玄関となる1階には、図書館情報のデジタル(電子)看板、拠点施設来所者向けに図書館行事ができるスペースなど、図書館利用につなげる工夫を検討する。

機能別エリア	所要の室やスペースの例
閲覧と学習のエリア	一般書や参考図書、特集コーナー、閲覧や学習のスペース、新聞コーナーなど
子どもと子育てのエリア	児童書や育児書、おはなしの部屋、子どもコーナー、雑誌コーナーなど
ティーンズのエリア	青少年書、ティーンズ(10代の青少年たち)コーナー、グループ学習スペースなど
資料情報のエリア	郷土資料、雑誌コーナー、ＩＣＴ(情報通信技術)コーナーなど
講座と点字録音のエリア	講座室、点字録音資料室、資料製作室など
ボランティアと管理のエリア	ボランティア室、図書整備室、事務室など

② フロアに関して

ワンフロアの床面積を可能な限り広く確保のうえ、機能別エリアに必要なかつ十分な延べ床面積を確保する。その中でも、「子どもと子育てのエリア」は、ワンフロアとするなどして広く確保し、子どもや子育てに対応した空間づくりをする。

③ 開架スペースと閲覧スペース、書庫に関して

開架スペースと閲覧スペースは必要かつ十分な広さを確保し、書庫は高収納の自動書庫を活用するなどして蔵書のすべてを図書館内に収納のうえ、利用者が閲覧したいときに閲覧できるようにする。

開架スペースは、利用者の手が届く高さの書架に図書を豊富に並べ、じっくり本選びができる空間にするとともに、書架間も車イスが通ることができる通路幅を確保する。

④ 座席空間と飲食に関して

各エリアには、利用者に応じて閲覧向けのイスや机のある学習向けのイスを配置するとともに、音環境に配慮して静かなスペースや会話のスペースを配置するなど多様な座席空間とする。

また、図書館内の座席では、貴重な図書の閲覧席等を除き、水筒やペットボトルなどの飲料を自由とする。拠点施設の機能の1つである「憩いの空間」では、テーブル席で飲食しながら読書や学習にも利用できる自由な座席空間を検討する。

⑤ 各階の上下移動に関して

貸出手続き前の図書を持って図書館内の各階を移動しやすくするため、図書館内に図書館専用エレベーターを設置する。

また、拠点施設の1～2階には、開放的な吹き抜け空間にエスカレーターを設置するなど、図書館利用につなげる工夫を検討する。

⑥ 駐車場に関して

拠点施設全体として、一時的であっても入庫待ちが長くないような駐車場の方策を講じるとともに、2～3時間などの無料駐車を検討する。

また、車いすやベビーカーに対応する駐車場の確保、市営中央駐車場やくすの木パーキングより図書館への歩行空間の整備、駐車場の防犯対策なども検討する。

(2) ソフト面

① 蔵書数に関して

市立図書館は、全市域に対応する中央図書館であることから、「幅広く豊富な蔵書」という根本的な機能こそが、継続して多くの市民が利用する図書館として最重要である。収容能力としての蔵書数は、現状水準の倍増以上の規模を目標とする。

② 新たなデジタル(電子)情報に関して

ＣＤ・ＤＶＤ、アーカイブ(貴重な郷土資料の電子情報)及びデータベース(テーマ別の統合された電子情報)を導入し、新たな情報の閲覧に対応する。

また、来館しなくてもスマートフォン(電話やインターネット機能のある携帯端末)などで閲覧でき、また文字拡大や音声読上げなどにも対応した電子書籍を導入する。

③ ＩＣタグの活用に関して

蔵書のすべてにＩＣタグ(電子情報集積回路の付いた貼り札)を貼付し、効率的な自動貸出機や自動予約本受取棚、自動書庫などを導入のうえ市民の利便性を高める。市内の地域館と蔵書を一体的かつ効率的に貸出をしていることから、あさけプラザ図書館や楠交流会館図書室の蔵書にも貼付のうえ、必要な設備を導入する。

④ 開館時間に関して

仕事帰りなどに気軽に図書館に立ち寄れるようにするため、拠点施設全体の開館時間の範囲内で開館時間を延長する。なお、特別な企画の行事などでは、夜間や休館日にも開館する。

⑤ 司書体制に関して

司書には、公共図書館として所蔵すべき図書を幅広く収集のうえ、ニーズにレファレンス(図書調査相談)でこたえることをはじめとし、市民団体との連携、教育機関や行政機関との連携により、新たな図書館利用につなげる事業を展開する役割がある。このため、知識経験の豊富な司書が専門性を発揮できるように司書体制の充実を図る。

なお、蔵書の構築や地域資料の収集、また学校や保育園・幼稚園との連携、図書館ボランティアとの連携には、市の職員である司書とすることが重要との意見もあった。

⑥ 新たな利用者に関して

より多くの市民を図書館利用につなげるため、あらゆるテーマに対応できる幅広く豊富な蔵書を活かし、次の取り組みなどにより市民の読書活動を推進する。また、図書館を利用したことのない市民の声も聴き、新たな図書館利用につながるような取り組みを検討する。

ア 子どもが本に親しみ、本を読み進めるように、未就園児の親子が集まる子育て支援の場、また保育園・幼稚園、学童保育所、小学校と連携し、訪問型の子ども読書推進事業などを実施する。

イ 中高生になっても図書館に集い、生涯学習を進めるように、グループで学習ができるスペースを設置し、また青少年自身による参加型の展示や講座、青少年通信発行などを実施する。

ウ 社会的な課題に関心のある市民が図書館に立ち寄り、生涯学習を進めるように、市役所や市総合会館にある行政機関などと協働し、その啓発テーマに応じた展示や講座を開催する。

Ⅱ 駐車場・自転車等駐車場（駐輪場）関連資料

1 駐車場関連資料.....	1
（1）市営中央駐車場の曜日別台数.....	1
（2）市営中央駐車場のピーク時における駐車待ちの現状.....	2
（3）市立図書館の駐車場利用調査結果.....	2
（4）周辺の駐車場の現状.....	4
2 駐輪場関連資料.....	5
（1）対象区域における駐輪場の現状.....	5
（2）市立図書館の駐輪場利用調査結果.....	5

1 駐車場関連資料

(1) 市営中央駐車場の曜日別台数

1年で最も利用の多い3月の時間当たり在庫数を曜日別で集計。

■平成28年3月の曜日別平均在庫数(台)

	8時	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
月	8.5	44.5	109.3	114.3	92.0	64.0	113.8	107.3	84.3	54.8	11.0
火	6.4	46.8	117.2	136.0	105.0	77.0	133.0	134.0	106.6	68.0	19.0
水	8.2	46.6	107.0	117.4	78.4	78.4	135.4	124.2	112.6	61.6	21.4
木	7.2	75.0	146.6	146.0	104.2	98.2	152.4	149.4	110.4	50.2	12.0
金	7.0	42.0	99.3	127.0	85.3	80.3	142.5	135.8	110.3	64.8	24.0
土	9.0	25.0	41.3	47.0	43.5	40.8	53.0	50.8	38.0	14.0	11.3
日	9.5	35.5	57.0	67.5	54.8	54.5	76.3	71.3	35.8	17.0	22.3

注：平均在庫数が145台以上を着色

■平成28年3月の曜日別時間当たり最大在庫数(台)

	8時	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
月	11	60	152	156	134	83	152	149	136	90	19
火	7	67	156	153	119	91	157	157	135	78	30
水	17	58	135	155	94	104	151	145	131	73	33
木	13	92	157	156	139	142	157	157	134	68	22
金	9	54	112	150	95	83	157	149	123	78	37
土	15	58	90	88	89	82	93	92	75	18	15
日	11	54	109	118	115	115	149	135	47	30	65

注：最大在庫数が155台以上（おもいやり駐車場を除く最大の時間貸し台数を上回る台数）を着色

(2) 市営中央駐車場のピーク時における駐車待ちの現状

市営中央駐車場が満車の時には、駐車場入口前から三滝通りと中興通りの交差点まで最大156m程度、20台程度並ぶ（下図の青色点線部分）。



(3) 市立図書館の駐車場利用調査結果

図書館利用者が多いことが想定される第4水曜日（平成29年1月25日）、週末は日曜日（平成29年1月22日）とし、現図書館の駐車場需要を実測。

■時間当たり駐車場の入台数・出台数の最大数（開館時・閉館時を除く）

	入台数（最大）	出台数（最大）	定時台数（最大）
平日 (9:30~19:00)	77 台/時 (13:00~14:00)	64 台/時 (13:00~14:00)	70 台程 (13:00~14:00 15:30~16:00)
休日 (9:30~17:00)	87 台/時 (10:00~11:00) 70~77 台/時 (12:00~16:00)	87 台/時 (15:00~16:00)	100 台程 (13:30~15:30)

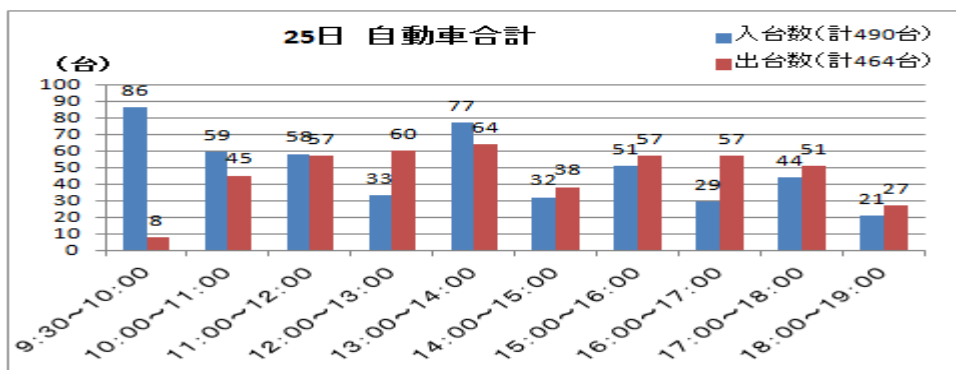
■1日の駐車台数

	入台数計 (A)	出台数計 (B)	定時台数最大 (C)	駐車台数 計 (A + C)
平日 (9:30~19:00)	501 台	468 台	80 台程	581 台
休日 (9:30~17:00)	595 台	549 台	100 台程	695 台

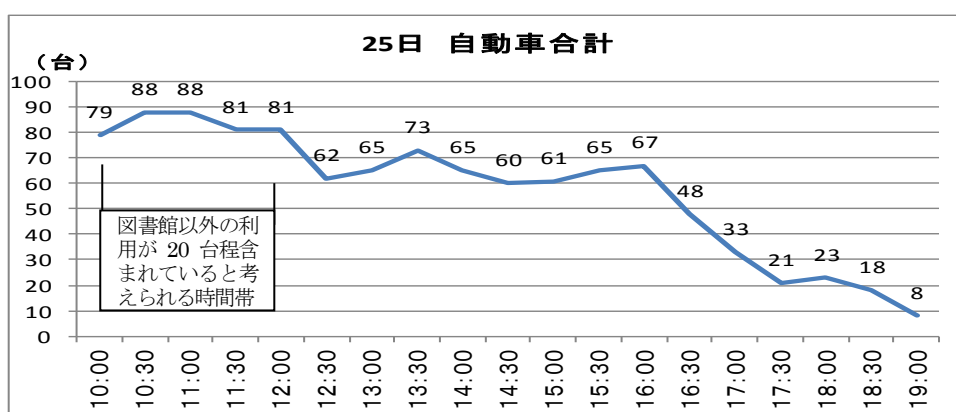
■市立図書館の駐車場利用調査（平日：平成 29 年 1 月 25 日、休日：同年 1 月 22 日）

平日の自動車出入台数・定時駐車台数

自動車
出入台数

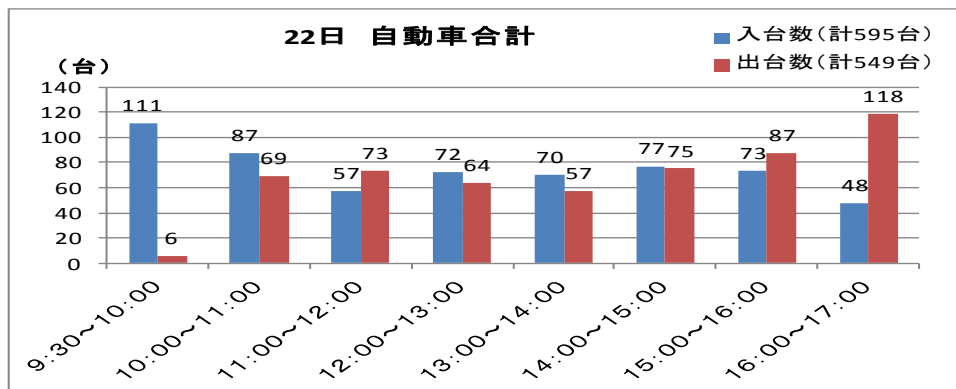


定時
駐車台数

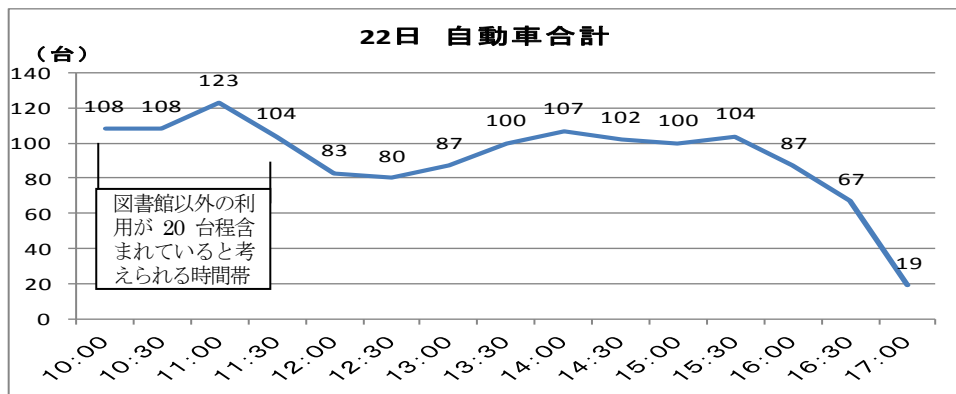


休日の自動車出入台数・定時駐車台数

自動車
出入台数



定時
駐車台数



(4) 周辺の駐車場の現状

①くすの木パークキングの曜日別台数

■平成29年3月の曜日別平均在庫数(台)

	8時	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
月	196.3	271.8	303.0	306.3	286.8	284.8	280.5	269.3	254.5	241.0	223.8
火	198.3	295.8	318.5	310.5	293.8	300.5	315.8	314.8	291.0	252.3	234.0
水	201.0	299.2	327.6	325.2	309.0	311.0	318.0	312.0	289.6	261.0	254.8
木	207.4	315.0	349.6	337.4	315.2	322.8	337.0	327.0	298.8	265.8	256.8
金	201.2	305.8	341.0	333.6	309.0	324.6	344.8	334.6	306.2	281.0	289.0
土	127.3	159.3	226.3	256.8	263.3	274.0	284.8	272.3	248.8	246.0	282.3
日	136.5	159.8	240.5	286.0	292.5	314.5	328.5	293.3	242.3	215.3	205.0

注：平均在庫数が300台以上を着色

②市役所周辺の民間駐車場の状況（平成28年12月9日 現地調査により作成）

名称	住所	台数	
タイムズ諏訪栄町第5	諏訪栄町7	12	
TPS諏訪栄第1パーキング	諏訪栄町8	10	
名鉄協商四日市諏訪栄町	諏訪栄町8	6	
PARK INN諏訪栄町	諏訪栄町9	4	
タイムズ諏訪栄町第2	諏訪栄町9	11	
タイムズ諏訪栄町第3	諏訪栄町9	12	
三井リパーク四日市諏訪栄町	諏訪栄町9	9	
TPS諏訪栄第3パーキング	諏訪栄町12	9	
三井リパーク四日市西新地	西新地4	6	
名鉄協商四日市第2	西新地4	9	
名鉄協商四日市第1	西新地5	17	
ロイヤルパーキング	西新地6	30	
名鉄協商四日市西新地第3	西新地8	6	
KDパーキング	西新地11	61	
四日市農協会館駐車場	浜田町4	190	
名鉄協商近鉄四日市第2	浜田町6	15	
TPS浜田町パーキング	浜田町7	15	
名鉄協商近鉄四日市南	浜田町7	43	
名鉄協商四日市第10	浜田町12	5	近鉄四日市周辺
アイベック四日市浜田町第2	浜田町12	13	483
一番街タワーパーキング	諏訪栄町1	88	
名鉄協商四日市第15	諏訪栄町13	6	
タイムズ諏訪栄町第4	諏訪栄町21	7	
名鉄協商四日市諏訪栄町4	諏訪栄町21	3	
名鉄協商四日市諏訪栄町5	諏訪栄町21	4	
TPS諏訪栄第5パーキング	諏訪栄町22	2	
スワパズルパーキング	諏訪栄町22	142	
名鉄協商四日市諏訪栄町3	諏訪栄町22	6	
タイムズ四日市第6	西新地1	5	
名鉄協商四日市諏訪神社北	西新地1	11	諏訪商店街・諏訪公園周辺
名鉄協商四日市諏訪神社北第2	西新地2	6	280
名鉄協商四日市第14	中部7	8	
パラカ四日市中部第1	中部5	20	
パラカ四日市中部第2	中部4	8	
三井リパーク四日市中部	中部5	40	
三井リパーク	諏訪新道8	8	
スワセントラルパーキング	諏訪新道11	177	
名鉄協商四日市第9	諏訪新道8	8	市役所北
三重機械鐵工 有料駐車場	諏訪町8	44	313
名鉄協商JR四日市駅前	朝日町3	23	
スペースECO JR四日市駅前	朝日町5	41	
三井リパークJR四日市駅前	朝日町5	12	
タイムズ四日市栄	栄町2	16	
パークゼウス四日市幸町	幸町1	5	
四日市市新丁ひろば駐車場	新々町1	12	JR四日市駅前
市営本町駐車場	本町3	28	137

2 駐輪場関連資料

(1) 対象区域における駐輪場の現状

市役所には、東側広場の中央通りに面した所と非常用電源設備が設置されている部分の下と2箇所駐輪場があり、352 台の駐輪台数がある。



中央通り側の駐輪場（224 台）



非常用電源設備下部の駐輪場（128 台）

(2) 市立図書館の駐輪場利用調査結果

第4水曜日（平成29年1月25日）、週末は日曜日（平成29年1月22日）に、現図書館の駐輪場需要を実測。

1時間当たりの駐輪台数の最大値は、平日で40台／時程、休日で70台／時程である。

出入の台数は休日より平日の方が多い。

■時間当たり駐輪場の入台数・出台数の最大数（開館時・閉館時を除く）

	入台数 最大	出台数 最大	定時台数 最大
平日 (9:30~19:00)	23 台／時(10:00~11:00) 22 台／時(13:00~14:00)	27 台／時(16:00~17:00)	40 台程(14:00~16:30)
休日 (9:30~17:00)	29 台／時 (9:30~10:00)	22 台／時(12:00~13:00)	70 台程(14:00頃)

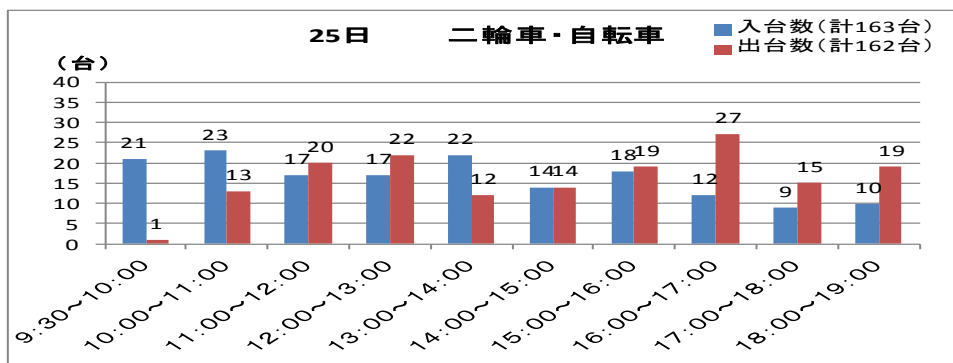
■1日の駐輪台数

	入台数計 (A)	出台数計 (B)	定時台数 最大 (C)	駐車台数 計 (A+C)
平日(9:30~19:00)	163 台	162 台	40 台程	203 台
休日(9:30~17:00)	140 台	113 台	70 台程	210 台

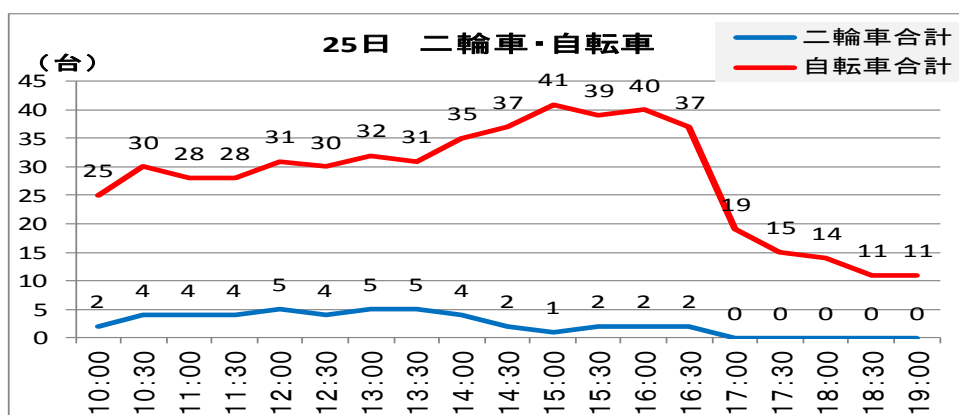
市立図書館の駐輪場利用調査（平日：平成 29 年 1 月 25 日、休日：同年 1 月 22 日）

自転車等
出入台数

平日の自転車等の台数

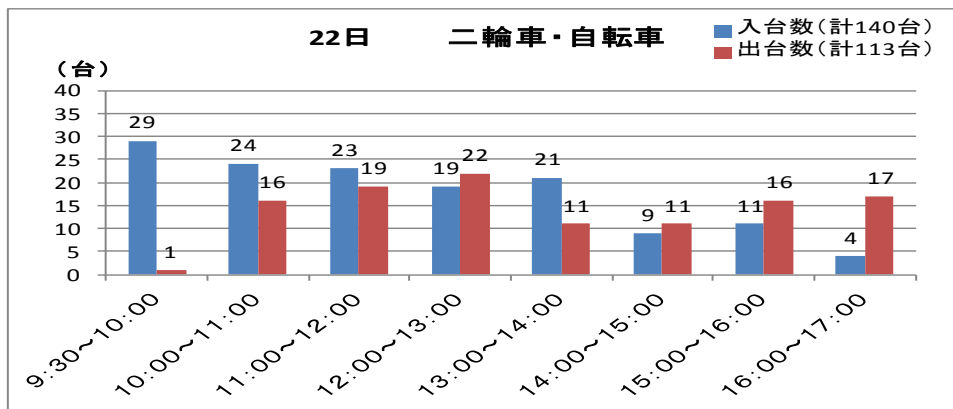


定時
駐輪台数

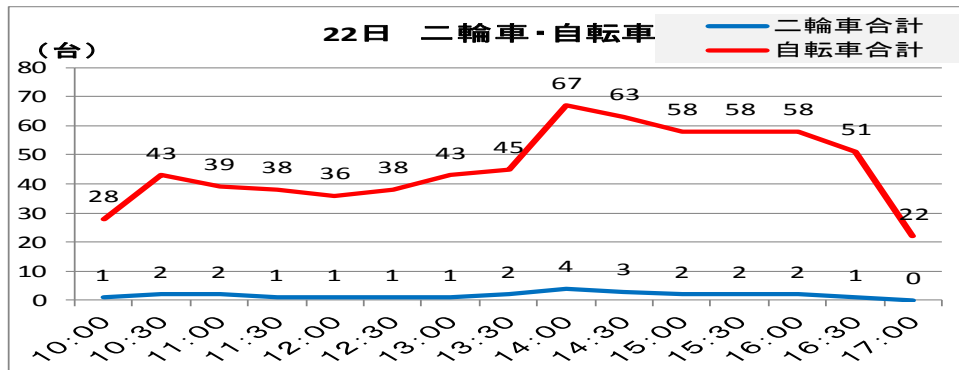


休日の自転車等の台数

自転車等
出入台数



定時
駐輪台数



Ⅲ 他都市事例

1	ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス（東京都武蔵野市）	1
2	塩尻市市民交流センター「えんぱーく」（長野県塩尻市）	2
3	せんだいメディアテーク（宮城県仙台市）	3
4	千里文化センター「コラボ」（大阪府豊中市）	4
5	ルミエール府中（東京都府中市）	5
6	くわなメディアライヴ（桑名市）	6
7	みんなの森 ぎふメディアコスモス（岐阜県岐阜市）	7

ひと・まち・情報 創造館 武蔵野プレイス(東京都武蔵野市)			
外観・内観	  		
	施設外観と隣接する都市計画公園	1階 カフェ	3階 市民活動センター
竣工	2010年	立地	JR武蔵境駅南すぐ、農水省食糧倉庫跡地
施設概要	階数:地下3階・地上4階 敷地面積:2,166㎡ 延床面積:9,810㎡ 用途:図書館+生涯学習+市民活動+青少年活動 駐車場:28台(有料) 開館時間:9:30~22:00 休館日:水曜日、年末年始、図書館特別整理日	コンセプト等	<p>【理念】 「武蔵野プレイス」は、図書館、生涯学習センター、市民活動センター、青少年センターなどといったこれまでの公共施設の類型を超えて、複数の機能を積極的に融合させ、図書や活動を通して、人とひとが出会い、それぞれが持っている情報(知識や経験)を共有・交換しながら、知的な創造や交流を生み出し、地域社会(まち)の活性化を深められるような活動支援型の公共施設をめざしています。</p> <p>武蔵野プレイスは、人々の交流が自然に生み出される質の高い「場」を提供し続けることによって、生活、文化、芸術、自然、歴史、まちづくり、ボランティア活動、市民活動、生涯学習、福祉、教育といった横断的な活動や交流のネットワークの活性化を促します。</p> <p>多様な人々がそれぞれの活動を通して時間を共有する快適な空間(場)は、地域社会の魅力を高めることに寄与します。</p> <p>「場」=「プレイス」ということばには、このような期待が込められています。</p> <p>【アクションの連鎖】が起こる施設をめざして】 人々が日常生活において、自主・自発的に読書や学習を継続できる機会や、身近で行われているさまざまな「市民活動」や「アクション」に気軽に触れることができる場が重要です。武蔵野プレイスは、この「気づき」から始まる「アクションの連鎖」が起こり得る「機会」と「場」を提供し、支援していくことをめざしています。</p> <p>【3つのミッション】 利用者のアクションの連鎖が起こることで、図書館機能、生涯学習支援機能、市民活動支援機能、青少年活動支援機能の4つの機能が複合的に活用されるよう、以下の3つのミッションを軸に支援を行う。 ○情報アクセス支援 ○課題学習支援 ○地域社会活性化支援</p>
図書館	蔵書数16.5万冊(中央図書館は別にあり) ・フロアごとに特色を持たせて、本を配置 ・閲覧席は約300席。 2階 コミュニケーションライブラリー 生活や趣味の実用書、同じフロアにこどもライブラリーもある 1階 パークラウンジ エントランスから続くラウンジ、本の自動貸出・返却機を設置 地下1階 メインライブラリー 図書館のメインフロア 地下2階 ティーンズスタジオ 芸術・美術系、青少年向けの本雑誌など。青少年活動支援のスタジオスペースに隣接している。		
ホール等	・4階フォーラム(最大200人)、3階会議スペース等、3、4階は生涯学習支援、市民活動支援のフロア。 ・地下2階は青少年活動支援のフロア。サウンドスタジオ、パフォーマンススタジオ、クラフトスタジオ等		
特徴など	・図書館、生涯学習支援、市民活動支援、青少年活動支援の機能を併せ持つ施設。地下2階を青少年フロアとし、地下2階の一部、地下1階、地上1、2階を図書館フロア、3、4階を生涯学習・市民活動支援フロアとし、多世代が利用する。 ・生涯学習支援では、武蔵野地域自由大学事業として周辺5大学の先生による連続講座等を実施。 ・武蔵野プレイスに隣接して2000㎡の都市公園を一体的に整備。1階中央がカフェで、駅前が憩いの場になっている。	運営	指定管理者(公益法人武蔵野生涯学習振興事業団)
事業費	約82.5億円(うち土地取得費25.5億円)	事業手法	設計コンペ(kw+hg architects)





塩尻市市民交流センター「えんぱーく」(長野県塩尻市)			
外観・内観	<div><div><p>施設外観</p></div><div><p>図書館</p></div><div><p>子育て支援センター</p></div><div><p>市民サロン</p></div></div>		
	竣工	2013年7月	立地
施設概要	<p>階数:地下1階・地上5階 敷地面積:4,937㎡ 延床面積:11,902㎡ 用途:図書館＋子育て支援・青少年交流＋シニア活動支援＋ビジネス支援＋市民活動支援 駐車台数:近隣の市営駐車場を利用 開館時間:交流エリアは9:00～22:00 総合受付は平日9:00～22:00、土・日・祝9:00～17:00 図書館は平日10:00～20:00、土曜9:30～20:00、日・祝9:30～18:00 子育て支援センターは9:00～16:00 休館日:交流エリア、総合受付は水曜日、年末年始 図書館、子育て支援センターは水曜、毎月最終月曜(3月は31日)、年末年始</p>		
図書館	<p>・蔵書数約35万冊(平成25年度) ・ICタグ、セルフ貸出機設置。 ・塩尻市出身で筑摩書房創業者、古田晁にちなんだ「古田晁文庫」「筑摩書房コレクション」、地域ブランド資料としてワイン、短歌、漆器、重伝建などの資料を所蔵公開している。</p>		
ホール等	<p>・多目的ホール(155席 203㎡)、イベントホール(52席、118㎡)、ICTルーム(32席)、会議室12室、音楽練習室3室、食育室(18人、3台の調理台)</p>		
特徴など	<p>「図書館」「子育て支援・青少年交流」「シニア活動支援」「ビジネス支援」「市民活動支援」の5つの重点分野を設定。 ビジネス支援部門では、市ブランド観光商工課、商工会議所、ハローワーク等が入る。</p>		
事業費	約51.6億円	事業手法	市街地再開発事業(市街地再開発組合が建設、床の9割を市が取得して市民交流センターを整備)

せんだいメディアテーク(宮城県仙台市)				
外観・内観	<div><div><p>外観と定禅寺通</p></div><div><p>3, 4階 市民図書館</p></div><div><p>7階 スタジオ</p></div></div>			
	竣工	2001年1月		立地
施設概要	<p>階数: 地下2階、地上7階 敷地面積: 3,948㎡ 延床面積: 21,682㎡ 用途: 図書館+ギャラリー・イベントスペース・ミニシアター等 駐車台数: 64台(有料) 駐輪台数: 100台 開館時間: 9:00~22:00 市民図書館は平日10:00~20:00、土・日・祝10:00~18:00 休館日: 第4木曜日、年末年始 市民図書館・映像音響ライブラリーは月曜日、休日の翌日、第4木曜日、年末年始、特別整理期間</p>		コンセプト等	<p>【理念】</p> <ul style="list-style-type: none">最先端の知と文化を提供(サービス) 利用者の需要にフレキシブルに対応します。端末(ターミナル)ではなく節点(ノード)へ ネットワークの利点を最大限に活用します。あらゆる障壁(バリア)からの自由 健全者と障害者、利用者と運営者、言語や文化などの障壁を乗り越えます。 <p>【サービス】</p> <ul style="list-style-type: none">ギャラリーやシアターなど、表現の空間の提供 美術作品・映像作品の発表や鑑賞スタジオやワークショップなど、活動の空間の提供 メディアを活用した生涯学習や、文化的な活動 情報活用支援、ボランティア支援(目や耳の不自由な方々の情報技術活用、ボランティアの活動支援)などの活動 映像・デジタルコンテンツの創造やメディアに関するワークショップ活動最新の知識や情報の提供 仙台市民図書館 美術文化・映像文化の調査研究と映像音響ライブラリー 目や耳の不自由な方のライブラリー 視聴覚教材のライブラリーだれもが情報を収集し、蓄積し、編集し、発信のできる環境の提供
図書館	<p>「仙台市民図書館」 3~4階 仙台市内に7つある図書館の1つで、中央図書館的な機能を有している。 蔵書数55.1万冊、閲覧席136席</p> <p>「ライブラリー」 2階 目や耳の不自由な人への相談カウンターや映像音響ライブラリー、市民図書館の児童書コーナーが配置されている。</p> <p>「集密書庫」 地下2階 30万冊収納可能な閉架書庫がある。3階と地下2階を結ぶダムウェイター(図書運搬用の昇降機)により本を運ぶ。</p>			
ホール等	<p>「スタジオ」7階、「ギャラリー」5~6階 スタジオ(情報発信や創造的活動の場、7階) ギャラリー4200(天井高が4.2mのオープンな展示空間、6階) ギャラリー3300(天井高が3.3mの固定壁で6つに仕切られたギャラリー、5階)、映像音響ライブラリー・相談カウンター(2階)など</p>			
特徴など	<ul style="list-style-type: none">13本の鉄骨独立シャフトと鉄骨フラットスラブで各階異なる平面計画を採用し、全面がガラス張り で外から直接見える一方で中からもケヤキ並木の定禅寺通を見渡せるなど建築的な特徴はもち ろんのこと、「メディア・情報」をキーワードとして美術や映像文化の活動拠点として様々なプロ グラムを展開していることでも知られている。バリアフリー支援も実施。		運営	指定管理者(公益財団法人仙台市市民文化事業団) 期間: 平成24年4月1日から平成29年3月31日
事業費	約130億円		事業手法	設計コンペ(伊東豊雄建築設計事務所)

千里文化センター「コラボ」(大阪府豊中市)			
外観・内観	  		
	施設外観	1階 コラボひろば	屋上庭園
竣工	2008年2月		立地
施設概要	階数:地上4階(1階がバスターミナル) 敷地面積:3,140㎡ 延床面積:9,394㎡(バスターミナルを除くと7,330㎡) 用途:市役所出張所、老人福祉センター、保健センター、図書館、公民館 駐車場なし。(千里中央地区内の有料駐車場を利用) 開館時間:8:30~21:00 公民館は9:00~21:00 図書館は平日10:00~20:00、土・日・祝10:00~17:00 市役所出張所、老人福祉センター、保健センターは9:00~17:15 休館日:年末年始のみ 図書館は毎週月曜日、年末年始、毎月最終金曜日(8月、12月除く)、特別整理期間 市役所出張所、保健センターは土・日・祝、年末年始 老人福祉センターは第1・第3日曜の翌日、第2・第4・第5日曜、祝日(敬老の日は開館)		地下鉄千里中央駅すぐ、千里中央地区再整備事業エリア
図書館	・蔵書数約12万冊 豊中市は中央図書館がなく複数の図書館に分散して所有。		コンセプト等 施設の愛称を公募により「コラボ」とした。英語で協働や協力を意味する「コラボレーション」の略。千里文化センターが、行政サービスや文化活動を通じて多くの市民の皆さんが利用・交流し、市民と行政の協働の場となること、構成する5つの施設(公民館・図書館・老人福祉センター・市役所出張所・保健センター)がひとつの建物に集まる利点が生かされることへの期待が込められている。
ホール等	・集会場(定員200人)、講座室、会議室等。 ・エントランスホールに面して、カフェと多目的な小スペース「コラボひろば」。		
特徴など	・各施設長と地域団体の代表が参画する市民運営会議が、ここで行われる事業の評価や施設間連携事業のあり方の検討を行っている。 ・施設の一部「コラボひろば」と「屋上庭園」の運営について、毎年公募する千里文化センター「コラボ」市民実行委員会と毎年協定を結ぶ。コラボ広場では定期的に、多文化カフェ、転勤族カフェなど様々な事業を市民が企画運営している。		運営 千里文化センター「コラボ」を構成する5施設(新千里出張所、千里老人福祉センター、千里保健センター、千里図書館、千里公民館)が持つ多機能を活かすため、千里文化センターでは主に以下の業務を実施。 1. 千里文化センター「コラボ」の一元的な管理運営 2. 構成施設との連絡調整 3. 市民相互及び世代間の交流に関する事業の企画及び実施 4. 多目的スペースの使用受け及び承認
事業費	-		事業手法
			事業コンペ(「千里中央地区再整備事業」のうちの一事業)※

ルミエール府中(府中市市民会館・中央図書館 複合施設)(東京都府中市)			
外観・内観	  		
	施設外観	市民会館 コンベンションホール	図書館前のロビー
竣工	2007年12月	立地	京王線府中駅より徒歩10分ほど
施設概要	階数:地下1階、地上5階 敷地面積:5,863㎡ 延床面積:14,190㎡ 用途:図書館＋市民会館 駐車台数:71台(有料) 開館時間:9:00～22:00 休館日:第1火曜日、年末年始 図書館は第1火曜日、第3月曜日とその翌日、年末年始、特別整理日	コンセプト等	『新たな文化・情報・コミュニティ推進の拠点』 従来型の地縁によるつながりである地域コミュニティだけでなく、共通の趣味や興味、問題意識をもつ人びとのネットワークが広がってきている中、そうした新しいコミュニティ活動も含めた推進拠点をめざす。また、施設については、府中市にふさわしい「水と緑」を意識し、環境に配慮したものとするとともに、豊かな「歴史」を感じられるものとし、障害者、高齢者などにもやさしい施設とする。 (府中市市民会館・中央図書館複合施設整備事業 実施方針 2004年9月 より)
図書館	蔵書数約90万冊(平成26年度末現在) ・対面朗読室(ハンディキャップの方対象)、おはなしのへや(子どもたちへの読み聞かせ) ・自動貸出機 ・ウィーンコーナー(友好都市・ウィーンヘルナルス区図書館から寄贈を受けたり、図書館が収集した資料等を配置) ・YAルーム(ヤングアダルトルーム、中高生向けの本・資料を揃え、学習、閲覧などに活用)		
ホール等	コンベンションホール飛鳥(最大700席、可動壁で4分割された状態が通常で、一体利用可能)		
特徴など	・市民会館は平成27年度まで、SPC(特別目的会社)とは別で公益財団法人府中文化振興財団が指定管理者として運営。平成28年度～平成34年度はSPCの構成員である京王設備サービスが新たな指定管理者として採択。	運営	SPC(PFI府中市市民会館・中央図書館株式会社)代表企業:株式会社大林組 構成員:株式会社京王設備サービス、株式会社図書館流通センター、株式会社佐藤総合計画 期間:2005年～2022年
事業費	—	事業手法	PFI事業

くわなメディアライヴ（桑名市）				
外観・内観	<div><div></div><div></div><div></div><div></div></div>			
	施設外観	図書館の読書コーナー	多目的ホール	勤労青少年ホーム 運動室
竣工	2003年10月		立地	JR・近鉄桑名駅より徒歩6分
施設概要	<p>階数：地上5階 敷地面積：3,191㎡ 延床面積：9,114㎡ 用途：3階・4階に中央図書館、2階に中央保健センターと勤労青少年ホーム、1階に多目的ホール、託児室、カフェテラス（タリーズコーヒー） 開館時間：9:00～21:00 託児室は9:00～17:00 勤労青少年ホームは13:00～21:00 休館日：毎週水曜日、年末年始 図書館は毎週水曜日、年末年始、特別整備期間 託児室は年末年始 保健センター、勤労青少年ホームは土・日・祝、年末年始</p>		コンセプト等	<p>桑名のまちを開き、まちに開かれた「くわなメディアライヴ」 知的な活動が生まれる地域文化情報発信（ライブラリー）と、健康な活動（ライフ）、また生き生きした交流活動（ライヴ）が芽生える空間として、桑名の「ひと育て」「まち育て」「歴史育て」に貢献することを目指す施設です。</p> <p>図書館は「いつでも・どこでも・誰でも」を基本理念とし、書籍・雑誌・インターネット・データベース・AVなどあらゆるメディアを提供。 ・ボランティアによる読み聞かせ、保健センターとの連携によるブックスタートの支援、学校との連携による調べ学習のフォロー、サテライトカレッジの開催などを行うと共に、郷土に関する資料や行政資料・企業の資料などを積極的に収集し、郷土研究やビジネス支援の一翼を担う。 ・これらの実現・実施は、行政と事業者との共同作業で、さらに、NPOやボランティアなど市民の力を結集して21世紀の新しい図書館を目指す。</p>
図書館	<p>・蔵書数約34万冊（平成27年度） ・ホームページ上で蔵書、イベントなどを公開。郷土資料等をデジタル化。 ・NPOと連携してイベントや行事、講演会等を開催。</p>			
ホール等	<p>・多目的ホール（最大250人） ・全室使用の他、第1室から第4室を分割して利用できる。</p>			
特徴など	<p>・全国初の図書館でのPFI導入事例。図書館では先進的にICタグによる管理、自動貸出機といった設備を備えている。</p>		運営	<p>SPC（桑名メディアライヴ株式会社） 代表企業：鹿島建設株式会社 構成員：株式会社図書館流通センター、積村ビル管理株式会社、UFJセントラルリース株式会社（現、三菱UFJリース株式会社）、佐藤総合計画、株式会社三重電子計算センター 期間：2002年～2034年</p>
事業費	建物本体36億円		事業手法	PFI事業（平成46年までの30年間）

みんなの森 ぎふメディアコスモス(岐阜県岐阜市)				
外観・内観	<div></div>			
	施設外観	1階 ドキドキテラス	2階 図書館	せせらぎの並木テニテ
竣工	2015年7月		立地	JR岐阜駅より約2km、岐阜大学医学部等跡地
施設概要	<p>階数：地上2階 敷地面積：14,725㎡ 延床面積：15,295㎡ 用途：中央図書館＋市民活動交流センター＋多文化交流プラザ等 駐車場：約300台（有料） 開館時間：9：00～21：00 中央図書館は9：00～20：00 駐車場は8：30～21：30 スターバックスコーヒーは8：00～21：00 休館日：毎月最終火曜日、年末年始 スターバックスコーヒーは年末年始のみ</p>		コンセプト等	<p>【知・絆・文化の拠点】 「知の拠点」の役割を担う市立中央図書館、 「絆の拠点」となる市民活動交流センター、多文化交流プラザ 及び 「文化の拠点」となる展示ギャラリー等からなる複合施設</p> <p>【施設の理念】 「根から知を 枝葉でふれあい花さかせ 明日への種を創り育む」 多くの人に役立つ知識にあふれ 様々な活動を通じた人と人との交流を生み出し 地域の文化とより良い地域社会の創造につながる 都市の未来を築く礎となることを目指します。</p>
図書館	<p>・蔵書数30万冊（収納能力90万冊） ・閲覧席、学習席を約910席、曲線の屋根に県産材を利用、壁をなくし“グローブ”と呼ばれる展示や閲覧等のスペースを有する。金華山テラスなど屋外テラスも充実。</p>			<p>【施設のキャッチフレーズ】 「ひとりでフムフム あなたとドキドキ みんなでワイワイ」 「フムフム」エリア 「知の拠点」。最新の知識、情報から、先人の知恵や経験の「宝庫」 自ら、その扉を開いてください。 「ドキドキ」エリア 「文化の拠点」。芸術・文化との「ふれあい空間」 芸術・文化活動の発表の場として、ご利用ください。 「ワイワイ」エリア 「絆の拠点」。様々なまちづくり活動をしている方々はもちろん人と人、人と情報の「交流空間」 気軽にお立ち寄りください。</p>
ホール等	<p>・みんなのホール（230席）、みんなのギャラリー（展示ギャラリー）、ドキドキテラスなどのオープンスペース、スタジオ等を配置。</p>			
特徴など	<p>・岐阜市出身の東京藝術大学の日比野克彦氏が開館前から関わり、市民参加によるオープニングイベントや秋の市民自主イベントを開催。図書館長を公募したことも知られる。 ・隣接して240mの並木道、広場を整備（有料で貸出）。 ・事業者を公募し、施設内にコンビニ（ローソン）がオープン時から出店し、その後、カフェ（スターバックス、2016年2月より）を併設。 ・隣接地には今後市役所新庁舎を建設する予定。</p>		運営	直営 総合窓口等を専門事業者に委託
事業費	約103億円		事業手法	設計コンペ（伊東豊雄建築設計事務所）

IV 策定委員会関連資料 目次

1	委員名簿	1
2	委員会設置要綱	
3	策定委員会議事録	